江戸川区 中小企業景況調査

2025(令和7)年1月~3月期



行船公園(平成庭園・源心庵)



江戸川区産業経済部経営支援課調査計画係 調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会 分析・作成 株式会社サーベイリサーチセンター

次 目

江戸川区内の中小企業の景況(2025年1月~3月期)	1
(各業種別の実績と来期の見込み)	
製造業	2
• 卸売業······	7
小売業	10
サービス業	14
• 建設業······	17
不動産業	20
東京都全体の企業倒産動向	23
特別調査「外国人・海外情勢と中小企業について」	24
東京都全体の中小企業の景況 (2025年1月~3月期)	30
江戸川区と東京都全体の比較表	31
江戸川区の業種別転記表	34

調査の概要

1. 調査時期

2025年3月上旬(四半期毎実施)

2. 調査方法

面接聴取(東京都信用金庫協会の会員信用金庫による)

3. 調査の対象と回答状況

			調査対象事業所数	有効回答事業所数
製	造	業	154	130
卸	売	業	26	17
小	売	業	72	61
サ	ービス	業	59	47
建	設	業	58	41
不	動 産	業	24	23
合		計	393	319

4. 未集計事業所の内訳

				倒産·廃業	取引解消	事業転換	移 転	調査拒否	休 業	不在が続く	その他	合 計
6	業	種	計	0	0	0	0	0	0	72	2	74
製	ĭ	告	業	-	1	1	-	1	-	22	2	24
卸	5	ŧ	業	-	-	-	-	_	-	9	_	9
小	5	ŧ	業	-	-	-	-	-	-	11	-	11
サ	— t	ニス	業	-	-	-	-	_	-	12	_	12
建	Ē	殳	業	-	_	-	_	_	_	17	_	17
不	動	産	業	-	-	-	-	_	-	1	_	1

* D. I(Diffusion Indexの略)
D. I (ディーアイ) は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

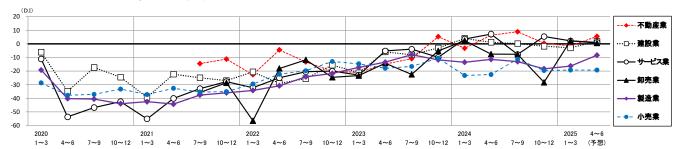
江戸川区内の中小企業の景況 (2025年1月~3月期)

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

業況判断 D I は前期 (-12.1) から 1.9 ポイント改善し-10.2 となった。 ~ 卸売業が極端に持ち直してプラスに転じたが、

サービス業が後退し、不動産業がわずかに悪化に転じた。~

江戸川区内中小企業の景況・6業種推移(D.I.)



業況判断DI (季節調整済、「良い」企業割合-「悪い」 企業割合) は-10.2 (前期-12.1) と前期より1.9ポイン ト改善した。

業種別にみると、卸売業が極端に持ち直してプラスに転じ、製造業で2.0ポイント改善したが、サービス業で3.2ポイント後退し、不動産業はわずかに悪化に転じた。

来期は、製造業で大幅に改善し、不動産業と建設業で持ち直してプラスに転じると予想している。

			前期	今期	対前期	来期予想	対今期
製	造	業	-18. 3	-16. 3	2. 0	-8. 3	8. 0
卸	売	業	-28. 3	2. 3	30. 6	0.6	-1.7
小	売	業	-19. 6	-19. 2	0.4	-19.3	-0. 1
サ	ービス	業	5. 4	2. 2	-3. 2	1.1	-1.1
建	設	業	-1. 7	-2. 9	-1.2	1.8	4. 7
不	動産	業	0. 5	-1. 5	-2. 0	5. 5	7. 0
総		合	-12. 1	-10. 2	1.9	-6. 6	3.6

※前期(2024年10~12月) 来期(2025年4~6月)

<製造業>

業況は悪化幅がわずかに縮小した。売上額と受注残は前期並の減少幅で推移したが、収益は多少改善した。価格面では、販売価格は上昇傾向が多少強まり、原材料価格は前期並の上昇で推移した。原材料在庫数量は引続き適正範囲に保たれた。

来期の業況は水面下ながらかなり持ち直すと予想している。売上額と受注残は減少傾向が大幅に弱まり、収益も減益幅が縮小すると見ている。

<卸売業>

業況は極端に持ち直しわずかにプラスに転じた。売上額は大幅に改善し増加に転じ、収益も水面下ながら大幅に改善した。価格面では、販売価格と仕入価格は上昇幅が大きく縮小した。

来期の業況は今期並の水準で推移すると予想している。売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は大きく 持ち直して増勢を強めると見ている。

<小売業>

業況は前期同様の悪化幅で推移した。売上額と収益は減少・減益傾向が幾分弱まった。価格面では、販売価格と仕入価格は上昇が更に強まった。

来期の業況は今期同様の悪化幅で推移すると予想している。売上額と収益は今期に引続き改善が進むと予想している。

くサービス業>

業況は増勢がやや後退した。売上額は増加幅が縮小し、収益は増益から減益に転じた。価格面では、料金価格は上昇幅がやや拡大し、材料価格は前期同様の厳しい上昇水準で推移した。

来期の業況は今期同様変わらず推移すると見ている。売上額は大幅に後退しわずかに水面下に落込み、 収益は減益傾向が強まると予想している。

<建設業>

業況は前期同様の水準で推移した。売上額と施工高は減少傾向がやや強まったが、受注残と収益は前期並の減少・減益幅で推移した。価格面では、請負価格は上昇傾向が弱まり、材料価格は前期同様の厳しい上昇が続いた。

来期の業況は持ち直してわずかにプラスに転じると見ている。売上額と収益はかなり改善し、施工高も 多少改善するが、受注残は今期並の減少水準が続くと予想している。

<不動産業>

業況はわずかに悪化に転じ。売上額は大きく後退しマイナスに転じ、収益も減益傾向が大きく強まった。価格面では、販売価格は上昇傾向を強め、仕入価格は上昇が大幅に弱まった。

来期の業況は持ち直してプラスに転じると見ており、売上額は減少に歯止めがかかり、収益も水面下ながらかなり改善すると予想している。

製 造業

注:コメント中の()内のD.I.値は(前々期→前期→今期)となっている。

(1) 業況、売上額、受注残、収益

業況 (\triangle 13.0 \rightarrow \triangle 18.3 \rightarrow \triangle 16.3) は悪化幅がわずかに縮小した。

売上額 (\triangle 9.5 \rightarrow \triangle 12.4 \rightarrow \triangle 13.2) と受注残 (\triangle 11.3 \rightarrow \triangle 12.5 \rightarrow \triangle 12.2) は前期並の減少幅で推移したが、収益 (\triangle 16.1 \rightarrow \triangle 17.2 \rightarrow \triangle 14.3) は多少改善した。

来期の見通しについて、業況(\triangle 8.3予想)は水面下ながらかなり持ち直すと予想している。売上額(\triangle 5.4予想)と受注残(\triangle 6.0予想)は減少傾向が大幅に弱まり、収益(\triangle 9.2予想)も減益幅が縮小すると見ている。

(2) 販売価格、原材料価格、原材料在庫数量

販売価格 (11.3 \rightarrow 7.1 \rightarrow 10.9) は上昇傾向が多少強まり、原材料価格 (34.3 \rightarrow 29.1 \rightarrow 29.7) は前期並の上昇で推移した。原材料在庫数量 (\triangle 0.3 \rightarrow \triangle 0.7 \rightarrow \triangle 1.0) は引続き適正範囲が保たれた。

来期の見通しについて、販売価格(10.4 予想)は今期同様の上昇傾向が続き、原材料価格(27.1 予想)は上昇傾向がわずかに弱まると見ている。原材料在庫数量(0.0 予想)は引続き適正範囲が保たれると予想している。

(3) 資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り (\triangle 9.7 \rightarrow \triangle 11.5 \rightarrow \triangle 7.5) は窮屈感が弱まったが、借入難易度 (\triangle 8.0 \rightarrow \triangle 5.7 \rightarrow \triangle 9.2) は厳しさが幾分増した。

設備投資を「実施した」企業 (15.7% \rightarrow 12.5% \rightarrow 16.3%) は前期から3.8ポイント増加した。 来期の見通しについて、資金繰り (\triangle 6.1 予想) は今期同様の窮屈感が続くと予想している。

(4) 残業時間、人手

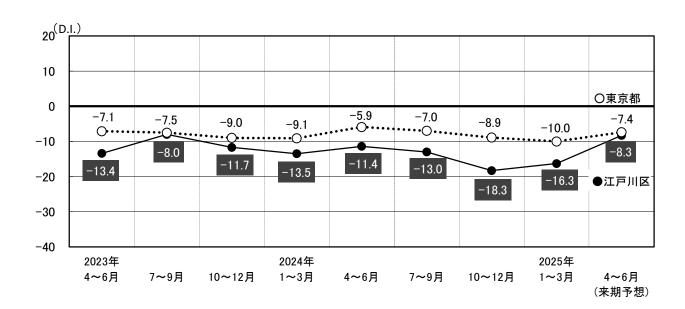
残業時間 (\triangle 8. 2→ \triangle 8. 5→ \triangle 10. 0) は前期並の減少が続き、人手 (\triangle 9. 7→ \triangle 10. 1→ \triangle 9. 2) は前期並の不足感が続いた。

来期の見通しについて、残業時間 (\triangle 8.4 予想) は今期同様の減少が続くが、人手 (\triangle 11.5 予想) は不足感がやや増すと予想している。

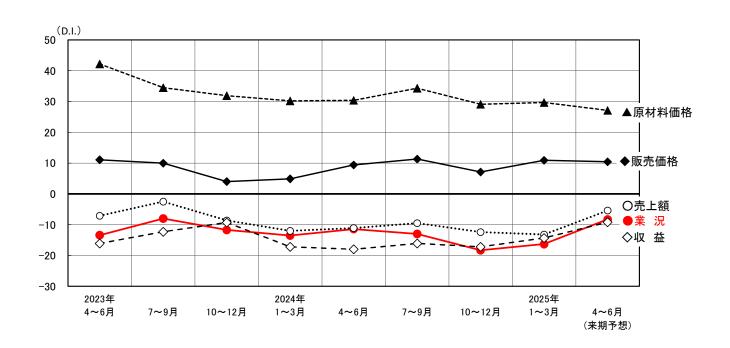
(5) 経営上の問題点、重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(33.1%)が今期も最多となった。以下、「原材料高」(30.0%)、「利幅の縮小」(16.2%)、「人手不足」(15.4%)、「同業者間の競争の激化」(10.8%)の順であった。重点経営施策は、「販路を広げる」(47.7%)が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」(35.4%)、「人材を確保する」(18.5%)、「情報力を強化する」(10.8%)、「新製品・技術を開発する」(9.2%)の順であった。

【製造業】 業況 (江戸川区と東京都全体の比較)

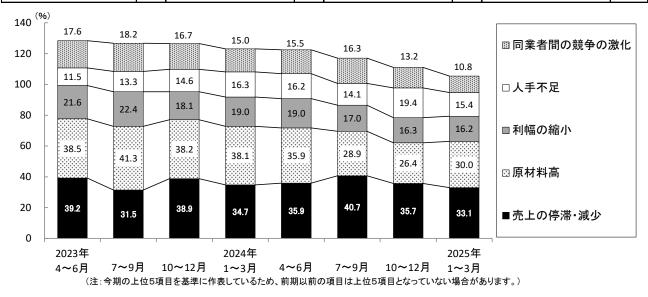


【製造業】 売上額・収益・販売価格・原材料価格の推移



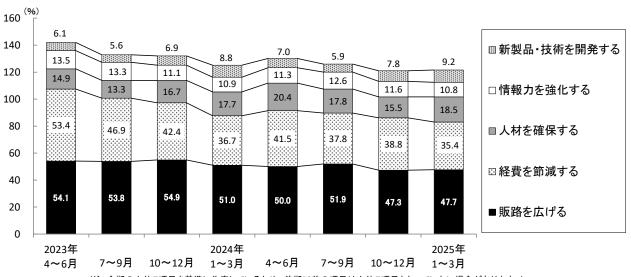
【製造業】 経営上の問題点 (複数回答)

2024年4~6月期		2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期	
原材料高	35.9%	売上の停滞・減少	40.7%	売上の停滞・減少	35.7%	売上の停滞・減少	33.1%
売上の停滞・減少		原材料高	28.9%	原材料高	26.4%	原材料高	30.0%
利幅の縮小	19.0%	利幅の縮小	17.0%	人手不足	19.4%	利幅の縮小	16.2%
人手不足	16.2%	同業者間の競争の激化	16.3%	利幅の縮小	16.3%	人手不足	15.4%
同業者間の競争の激化	15.5%	人手不足	14.1%	同業者間の競争の激化	13.2%	同業者間の競争の激化	10.8%



【製造業】 重点経営施策 (複数回答)

2024年4~6月期		2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期	
販路を広げる	50.0%	販路を広げる	51.9%	販路を広げる	47.3%	販路を広げる	47.7%
経費を節減する	41.5%	経費を節減する	37.8%	経費を節減する	38.8%	経費を節減する	35.4%
人材を確保する	20.4%	人材を確保する	17.8%	人材を確保する	15.5%	人材を確保する	18.5%
情報力を強化する	11.3%	情報力を強化する	12.6%	情報力を強化する	11.6%	情報力を強化する	10.8%
新製品・技術を開発する	7.0%	機械化を推進する	7.4%	機械化を推進する 新製品・技術を開発する	7.8%	新製品・技術を開発する	9.2%



製造業の中分類業種別動向

注:コメント中の()内の今期 D. I. 値は(前々期→前期→今期)となっている。

① 食料品

業況 ($\triangle 20.6 \rightarrow \triangle 12.3 \rightarrow \triangle 9.9$) は若干持ち直した。売上額 ($0.9 \rightarrow \triangle 7.0 \rightarrow \triangle 21.6$)、受注残 ($\triangle 8.5 \rightarrow \triangle 13.8 \rightarrow \triangle 19.8$)、収益 ($\triangle 17.8 \rightarrow \triangle 15.8 \rightarrow \triangle 23.6$) は減少・減益傾向が大幅に強まった。

販売価格 $(7.4\rightarrow6.4\rightarrow15.9)$ は大幅に上昇し、原材料価格 $(54.8\rightarrow28.7\rightarrow29.4)$ は前期並の上昇幅で推移した。原材料在庫数量 $(\triangle 8.6\rightarrow\triangle12.1\rightarrow\triangle19.7)$ は不足感がかなり増した。

資金繰り (\triangle 5.8 \rightarrow \triangle 15.8 \rightarrow \triangle 10.9) は窮屈感が幾分緩和したが、借入難易度 (12.5 \rightarrow 12.5 \rightarrow 0.0) は大幅に後退し容易さがなくなった。

来期の見通しは、業況 (△19.6 予想) は再び悪化幅が大きく拡大するが、売上額 (△9.7 予想) と受注残 (△9.3 予想) は減少が大幅に改善すると見ている。収益 (△23.7 予想) は今期並の減益が続くと予想している。販売価格 (17.3 予想) は今期同様の上昇が続き、原材料価格 (18.2 予想) は上昇傾向が大幅に弱まると見ている。原材料在庫数量 (△20.0 予想) は今期並の不足感が続くと予想している。

② 一般、金型、電気、輸送、精密機械器具

業況 (\triangle 12.0 \rightarrow \triangle 23.5 \rightarrow \triangle 10.4) は水面下ながら大幅に持ち直し、売上額 (\triangle 13.3 \rightarrow \triangle 14.5 \rightarrow \triangle 2.2) と収益 (\triangle 20.9 \rightarrow \triangle 19.3 \rightarrow \triangle 10.5) は減少・減益ながら大きく改善し、受注残 (\triangle 7.8 \rightarrow \triangle 9.3 \rightarrow 2.0) も大きく持ち直してわずかにプラスに転じた。

販売価格 (8.1→12.1→21.9) と原材料価格 (44.6→36.9→52.1) はともに上昇傾向が大幅に強まった。原材料在庫数量 (1.8→8.4→9.2) は前期並の過剰感が続いた。

資金繰り (\triangle 16. $4\rightarrow\triangle$ 13. $4\rightarrow\triangle$ 5. 2) は窮屈感がかなり緩和したが、借入難易度 (\triangle 14. $3\rightarrow\triangle$ 4. $7\rightarrow\triangle$ 10. 0) は厳しさが増した。

来期の見通しは、業況 (\triangle 2.2 予想) は大幅に持ち直して厳しさが和らぐと予想している。売上額 (14.5 予想) と収益 (7.2 予想) は大幅に改善し増勢に転じ、受注残 (11.3 予想) も増加傾向を大きく強めると見込んでいる。販売価格 (24.3 予想) はわずかに上昇が強まり、原材料価格 (49.6 予想) は今期並の厳しさが続くと予想している。原材料在庫数量 (15.5 予想) は過剰感がかなり増すと見ている。

③ 金属製品、建設用金属製品

業況 (\triangle 10.3 \rightarrow \triangle 9.5 \rightarrow \triangle 11.6) は悪化傾向がわずかに強まったが、売上額 (\triangle 14.6 \rightarrow \triangle 13.1 \rightarrow \triangle 4.9)、受注残 (\triangle 13.6 \rightarrow \triangle 13.2 \rightarrow \triangle 3.6)、収益 (\triangle 15.9 \rightarrow \triangle 12.7 \rightarrow \triangle 5.2) は減少・減益ながら大幅に改善した。

販売価格 (9.6 \rightarrow 6.2 \rightarrow 5.0) は前期並の上昇が続き、原材料価格 (37.7 \rightarrow 34.4 \rightarrow 28.6) は上昇傾向が多少弱まった。原材料在庫数量 (\triangle 4.3 \rightarrow \triangle 1.3 \rightarrow \triangle 1.2) は前期に続いて適正範囲が保たれた。

資金繰り (\triangle 10.6→ \triangle 9.1→ \triangle 10.2) は前期同様の窮屈感が続き、借入難易度 (9.5→4.7→ \triangle 10.0) は大幅 に後退し厳しい状況に転じた。

来期の見通しは、業況 (0.3 予想)は大きく持ち直してわずかにプラスに転じると見ているが、売上額 $(\triangle 8.6$ 予想)、受注残 $(\triangle 9.3$ 予想)、収益 $(\triangle 9.4$ 予想)は減少・減益傾向が強まると予想している。販売価格 (3.2 予想)と原材料価格 (29.5 予想)は今期並の上昇幅で推移すると見ている。原材料在庫数量 $(\triangle 1.2$ 予想)は引続き適正範囲が保たれると予想している。

4 パルプ・紙、印刷、製本業

業況 ($\triangle 0.5 \rightarrow \triangle 19.0 \rightarrow \triangle 20.8$) は前期並の悪化幅で推移した。売上額 ($3.6 \rightarrow \triangle 6.9 \rightarrow \triangle 20.9$) と受注残 ($0.5 \rightarrow \triangle 8.5 \rightarrow \triangle 14.6$) は減少傾向を大きく強め、収益 ($\triangle 2.4 \rightarrow 0.5 \rightarrow \triangle 9.0$) は水面下に大きく落込んだ。

販売価格 (19.1 \rightarrow 6.8 \rightarrow 10.1) はやや上昇が強まり、原材料価格 (17.3 \rightarrow 19.3 \rightarrow 19.7) は前期同様の上昇幅で推移した。原材料在庫数量 (\triangle 0.5 \rightarrow 6.5 \rightarrow \triangle 1.2) は過剰感が解消され適正水準となった。

資金繰り $(0.9 \rightarrow \triangle 5.3 \rightarrow \triangle 11.3)$ は窮屈感が更に強まり、借入難易度 $(\triangle 11.1 \rightarrow \triangle 6.3 \rightarrow \triangle 20.0)$ も厳しさが大幅に増した。

来期の見通しは、業況 (\triangle 16.2 予想) は悪化幅が若干縮小すると見ている。売上額 (\triangle 6.9 予想) は大きく持ち直し、受注残 (\triangle 10.2 予想) もやや改善すると予想しており、収益 (2.9 予想) は大幅に持ち直してわずかにプラスに転じると見ている。販売価格 (4.5 予想) は上昇傾向がかなり弱まり、原材料価格 (21.8 予想) は上昇が多少強まると見ている。原材料在庫数量 (0.9 予想) は引続き適正水準が保たれると予想している。

⑤ 木材・木製品、家具・装備品

業況 ($\triangle 38.9 \rightarrow \triangle 31.0 \rightarrow \triangle 17.5$) は水面下ながら大幅に持ち直したが、売上額 ($\triangle 25.2 \rightarrow \triangle 6.8 \rightarrow \triangle 10.1$)、受注残 ($\triangle 15.4 \rightarrow \triangle 9.8 \rightarrow \triangle 9.6$)、収益 ($\triangle 24.5 \rightarrow \triangle 12.7 \rightarrow \triangle 13.2$) は前期並の減少・減益幅で推移した。

販売価格 (\triangle 0.9→0.9→3.0) は幾分上昇し、原材料価格 (40.6→23.1→28.7) はかなり上昇した。原材料 在庫数量 (11.9→ \triangle 3.4→ \triangle 2.1) は前期並の品薄感で推移した。

資金繰り (\triangle 7. 4 \rightarrow \triangle 8. 4 \rightarrow \triangle 2. 8) は窮屈感がかなり緩和し、借入難易度 (\triangle 11. 1 \rightarrow \triangle 22. 2 \rightarrow \triangle 8. 4) も厳しさが大幅に和らいだ。

来期の見通しは、業況 (\triangle 2.8 予想) は水面下ながら大幅に持ち直すと見ているが、売上額 (\triangle 10.8 予想) と受注残 (\triangle 8.9 予想) は今期同様の減少水準が続くと予想している。収益 (\triangle 16.2 予想) は減益傾向が多少強まると見ている。販売価格 (6.7 予想) は若干上昇し、原材料価格 (21.2 予想) は上昇がかなり弱まると見ており、原材料在庫数量 (\triangle 3.1 予想) は今期並の品薄感で推移すると予想している。

⑥ 繊維工業、衣服・その他の繊維製品

業況 (\triangle 19.7 \rightarrow \triangle 30.8 \rightarrow \triangle 17.1) は悪化幅が大幅に縮小した。売上額 (0.4 \rightarrow \triangle 27.2 \rightarrow \triangle 10.3) と受注残 (\triangle 16.9 \rightarrow \triangle 30.1 \rightarrow \triangle 17.0) は減少が大幅に改善し、収益 (\triangle 8.5 \rightarrow \triangle 43.8 \rightarrow \triangle 22.9) も減益幅が極端に縮小した。 販売価格 (15.6 \rightarrow 7.7 \rightarrow 24.0) と原材料価格 (19.6 \rightarrow 25.9 \rightarrow 32.4) は上昇傾向が大幅に強まった。原材料在 庫数量 (\triangle 9.0 \rightarrow \triangle 11.5 \rightarrow \triangle 9.0) は不足感がわずかに緩和した。

資金繰り (\triangle 27. 5 \rightarrow \triangle 29. 2 \rightarrow \triangle 11. 5) は窮屈感が大幅に緩和したが、借入難易度 (\triangle 40. 0 \rightarrow \triangle 30. 0 \rightarrow \triangle 30. 0) は前期同様の厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況(\triangle 11.0 予想)は水面下ながらかなり改善すると予想している。売上額(\triangle 2.8 予想)と受注残(\triangle 11.4 予想)は減少傾向が大幅に弱まるが、収益(\triangle 25.1 予想)は減益幅がわずかに拡大すると見ている。販売価格(17.3 予想)と原材料価格(16.6 予想)は上昇がかなり弱まると見込んでおり、原材料在庫数量(\triangle 9.6 予想)は今期並の不足感が続くと予想している。

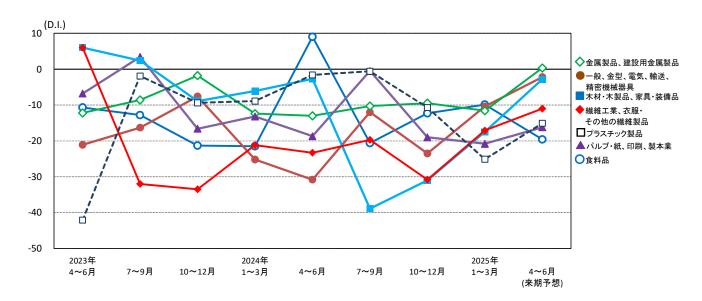
⑦ プラスチック製品

業況 (\triangle 0.6→ \triangle 10.7→ \triangle 25.1) は悪化傾向が大幅に強まった。売上額 (5.9→ \triangle 10.2→ \triangle 13.1) は減少がやや強まり、受注残 (\triangle 5.1→ \triangle 15.3→ \triangle 13.4) と収益 (\triangle 6.0→ \triangle 18.5→ \triangle 17.8) は前期同様の減少・減益幅で推移した。

販売価格 (31.3→8.8→16.2) は再び上昇が大きく強まり、原材料価格 (54.9→44.3→29.0) は上昇がかなり弱まった。原材料在庫数量 (16.2→5.2→5.1) は前期並の過剰感が続いた。

資金繰り (8.1→ \triangle 10.2→ \triangle 2.4) は窮屈感が大幅に緩和し、借入難易度 (\triangle 8.3→ \triangle 15.4→0.0) も厳しさがなくなった。

来期の見通しは、業況 (△15.1 予想) は水面下ながら大幅に持ち直すと予想している。売上額 (△1.4 予想)、受注残 (△1.5 予想)、収益 (△8.1 予想) はともに減少・減益が大幅に改善すると見込んでいる。販売価格 (14.7 予想) と原材料価格 (29.9 予想) は今期並の水準で推移し、原材料在庫数量 (6.0 予想) は今期並の過剰感が続くと予想している。



卸 売 業

注:コメント中の()内のD.I.値は(前々期→前期→今期)となっている。

(1)業況、売上額、収益

業況 (\triangle 7.7 \rightarrow \triangle 28.3 \rightarrow 2.3) は極端に持ち直しわずかにプラスに転じた。

売上額 (\triangle 3.7 \rightarrow \triangle 8.6 \rightarrow 3.1) は大幅に改善して増加に転じ、収益 (1.1 \rightarrow \triangle 12.9 \rightarrow \triangle 3.8) も水面下ながら大幅に改善した。

来期の見通しについて、業況(0.6予想)は今期並の水準で推移すると予想している。売上額(17.9 予想)は増加幅が大きく拡大し、収益(16.1予想)は大きく持ち直して増勢を強めると見ている。

(2) 販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格 $(23.4\rightarrow34.1\rightarrow27.9)$ と仕入価格 $(20.6\rightarrow35.6\rightarrow25.6)$ は上昇幅が大きく縮小した。 在庫数量 $(1.3\rightarrow9.2\rightarrow\triangle1.6)$ は過剰感が解消され適正範囲となった。

来期の見通しについて、販売価格(28.4 予想)と仕入価格(27.5 予想)は今期並の上昇幅で推移すると見ている。在庫数量(△2.1 予想)はわずかに不足感が現れると予想している。

(3) 資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り (9.4 \rightarrow \triangle 7.7 \rightarrow \triangle 6.1) は前期並の窮屈感が続き、借入難易度 (7.7 \rightarrow 0.0 \rightarrow 0.0) も前期同様変わらず推移した。

設備投資を「実施した」企業 (18.8% \rightarrow 30.8% \rightarrow 20.0%) は前期から10.8ポイント減少した。 来期の見通しについて、資金繰り (\triangle 3.5 予想) は窮屈感が多少緩和されると予想している。

(4)残業時間、人手

残業時間 (\triangle 5.8 \rightarrow \triangle 6.7 \rightarrow \triangle 6.2) は前期同様の減少水準が続き、人手 (\triangle 6.3 \rightarrow \triangle 40.0 \rightarrow \triangle 26.7) は厳しい状況は変わらないものの不足感が大幅に改善した。

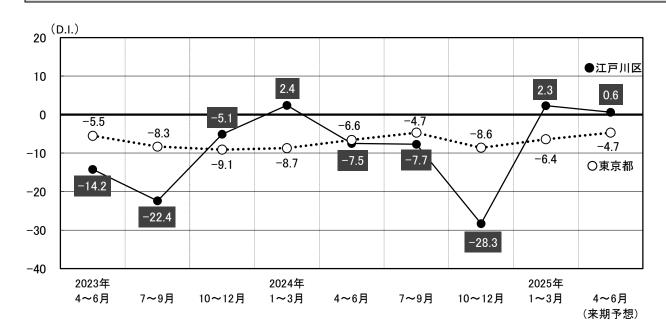
来期の見通しについて、残業時間 (\triangle 6.2 予想) は今期同様の減少が続き、人手 (\triangle 26.7 予想) も今期同様の不足で推移すると予想している。

(5) 経営上の問題点、重点経営施策

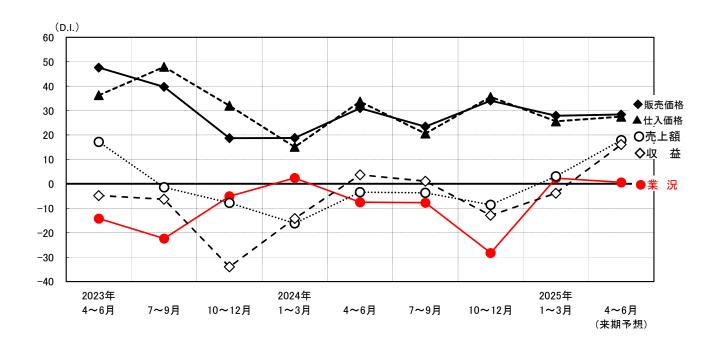
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(29.4%)が今期は最多となった。以下「人手不足」、「取引先の減少」、「同業者間の競争の激化」(各17.6%)、「仕入先からの値上げ要請」と「為替レートの変動」(各11.8%)の順であった。

重点経営施策は、「販路を広げる」(58.8%) が今期も最多となった。以下、「情報力を強化する」(29.4%)、「経費を節減する」(23.5%)、「人材を確保する」(17.6%)、「品揃えを充実する」と「新しい事業を始める」(各11.8%)の順であった。

【卸売業】 業況 (江戸川区と東京都全体の比較)

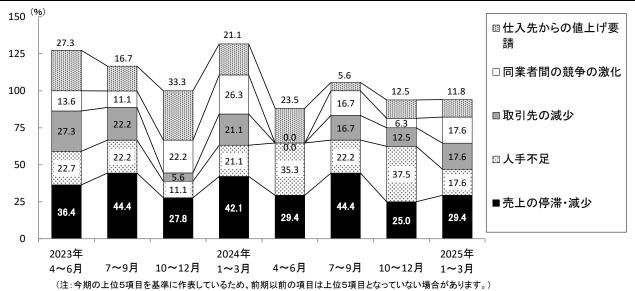


【卸売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移

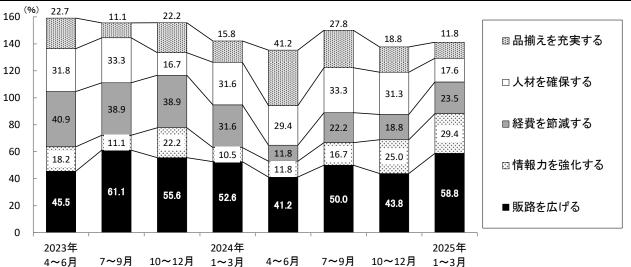


【卸売業】 経営上の問題点 (複数回答)

2024年4~6月期		2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期	
人手不足	35.3%	売上の停滞・減少	44.4%	人手不足	37.5%	売上の停滞・減少	29.4%
売上の停滞・減少	29.4%	人手不足	22.2%	売上の停滞・減少	25.0%	人手不足	
仕入先からの値上げ要請	23.5%	同業者間の競争の激化	16.7%	取引先の減少	12.5%	取引先の減少	17.6%
		取引先の減少	10.7%	仕入先からの値上げ要請		同業者間の競争の激化	
販売商品の不足 駐車場の確保難	17.6%	販売商品の不足 為替レートの変動	11.1%	同業者間の競争の激化/為替レートの変動/合理化の不足/利幅の縮小/小口注文・多頻度配送の増加/人件費の増加/人件費以外の経費の増加/天候の不順販売商品の不足	6.3%	仕入先からの値上げ要請 為替レートの変動	11.8%



2024年4~6月期		2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期	
販路を広げる	41.2%	販路を広げる	50.0%	販路を広げる	43.8%	販路を広げる	58.8%
品揃えを充実する	41.2%	人材を確保する	33.3%	人材を確保する	31.3%	情報力を強化する	29.4%
人材を確保する	29.4%	品揃えを充実する	27.8%	情報力を強化する	25.0%	経費を節減する	23.5%
労働条件を改善する	17.6%	経費を節減する	22.2%	品揃えを充実する		人材を確保する	17.6%
経費を節減する 情報力を強化する 機械化を推進する	11.8%		経費を節減する 新しい事業を始める	18.8%	品揃えを充実する 新しい事業を始める	11.8%	



小 売 業

注:コメント中の()内のD.I.値は(前々期→前期→今期)となっている。

(1)業況、売上額、収益

業況 (\triangle 11.2 \rightarrow \triangle 19.6 \rightarrow \triangle 19.2) は前期同様の悪化幅で推移した。

売上額 (\triangle 9. $7\rightarrow\triangle$ 17. $0\rightarrow\triangle$ 13. 6) と収益 (\triangle 14. $0\rightarrow\triangle$ 18. $9\rightarrow\triangle$ 16. 9) は減少・減益傾向が幾分弱まった。

来期の見通しについて、業況 (\triangle 19.3予想) は今期同様の悪化幅で推移すると予想している。売上額 (\triangle 11.1予想) と収益 (\triangle 14.5予想) は今期に引続き改善が進むと予想している。

(2) 販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格 (16.0 \rightarrow 13.1 \rightarrow 18.5) と仕入価格 (28.7 \rightarrow 21.1 \rightarrow 25.5) は上昇が更に強まった。 在庫数量 (\triangle 1.3 \rightarrow \triangle 1.8 \rightarrow \triangle 2.9) はわずかに不足感が現れた。

来期の見通しについて、販売価格 (14.1 予想) と仕入価格 (21.0 予想) は上昇が多少弱まると見ている。在庫数量 (△5.4 予想) は不足感がやや強まると予想している。

(3) 資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り (\triangle 10.4→ \triangle 15.2→ \triangle 10.6) は窮屈感が多少緩和し、借入難易度 (\triangle 12.7→ \triangle 15.1→ \triangle 9.3) も厳しさがかなり和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 (11.9% \rightarrow 11.1% \rightarrow 9.8%) は前期から1.3ポイント減少した。 来期の見通しについて、資金繰り (\triangle 10.0予想) は今期同様の窮屈感が続くと予想している。

(4)残業時間、人手

残業時間 (\triangle 1.7 \rightarrow \triangle 9.5 \rightarrow \triangle 9.8) は前期並の減少が続き、人手 (0.0 \rightarrow \triangle 8.1 \rightarrow \triangle 11.6) は不足が若干強まった。

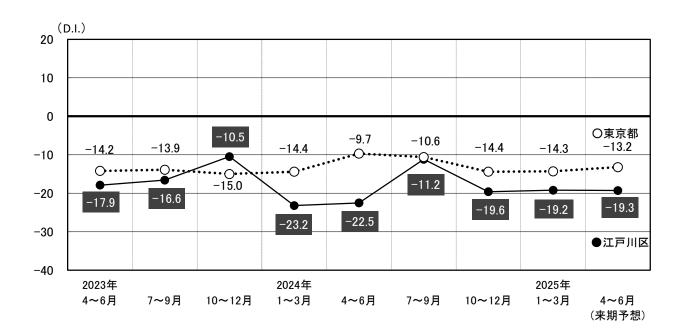
来期の見通しについて、残業時間(\triangle 8.3予想)は今期並の減少が続き、人手(\triangle 13.6予想)は不足感がわずかに強まると予想している。

(5) 経営上の問題点、重点経営施策

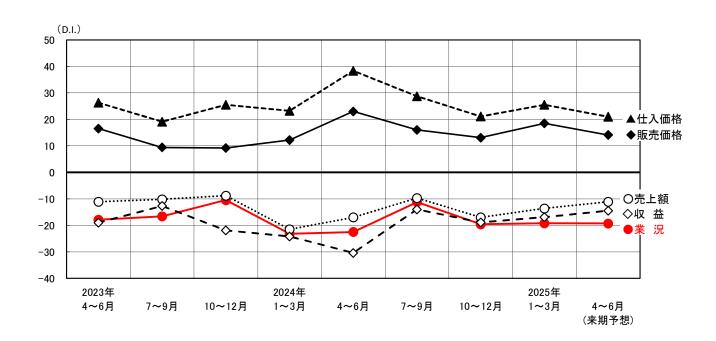
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(34.4%) が今期も最多となった。以下、「大型店との競争の激化」(19.7%)、「利幅の縮小」(18.0%)、「仕入先からの値上げ要請」(13.1%)、「取引先の減少」(9.8%)の順であった。

重点経営施策は、「経費を節減する」(34.4%)が今期も最多となった。以下、「品揃えを改善する」(23.0%)、「宣伝・広告を強化する」(16.4%)、「仕入先を開拓・選別する」と「売れ筋商品を取り扱う」(各8.2%)の順であった。

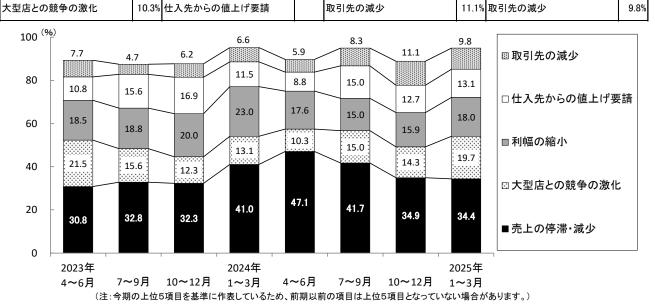
【小売業】 業況 (江戸川区と東京都全体の比較)



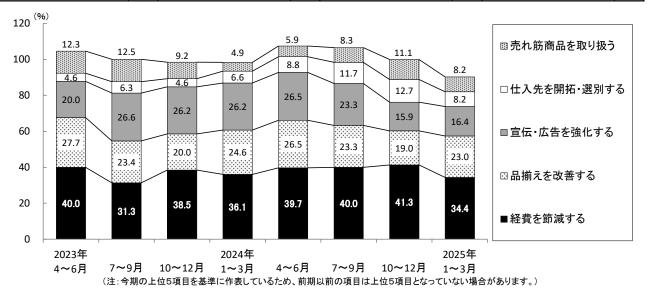
【小売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



【小売業】 経営上の問題点 (複数回答) 2024年4~6月期 2024年7~9月期 2024年10~12月期 2025年1~3月期 34.4% 売上の停滞・減少 47.1% 売上の停滞・減少 41.7% 売上の停滞・減少 34.9% 売上の停滞・減少 利幅の縮小 利幅の縮小 利幅の縮小 15.9% 大型店との競争の激化 19.7% 17.6% 同業者間の競争の激化 大型店との競争の激化 利幅の縮小 18.0% 同業者間の競争の激化 14.3% 15.0% 13.2% 大型店との競争の激化 人件費の増加 仕入先からの値上げ要請 仕入先からの値上げ要請 12.7% 13.1% 9.8%



2024年4~6月期		2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期	
経費を節減する	39.7%	経費を節減する	40.0%	経費を節減する	41.3%	経費を節減する	34.4%
宣伝・広告を強化する	26.5%	宣伝・広告を強化する	23.3%	品揃えを改善する	19.0%	品揃えを改善する	23.0%
品揃えを改善する	20.5%	品揃えを改善する		宣伝・広告を強化する	15.9%	宣伝・広告を強化する	16.4%
商店街事業を活性化させる	11.8%	仕入先を開拓・選別する	11.7%	仕入先を開拓・選別する	12.7%	仕入先を開拓・選別する	8.2%
仕入先を開拓・選別する	8.8%	商店街事業を活性化させる 売れ筋商品を取り扱う	8.3%	売れ筋商品を取り扱う	11.1%	売れ筋商品を取り扱う	0.2%



小売業の中分類業種別動向

注:コメント中の()内の今期 D. I. 値は(前々期→前期→今期)となっている。

① 家具・じゅう器、家電・家庭用機械

業況 ($\triangle 4.2 \rightarrow \triangle 17.1 \rightarrow \triangle 25.9$) は悪化幅がかなり拡大し、売上額 ($\triangle 2.0 \rightarrow \triangle 15.2 \rightarrow \triangle 28.9$) と収益 ($\triangle 12.8 \rightarrow \triangle 24.1 \rightarrow \triangle 30.7$) も減少・減益傾向が大きく強まった。

販売価格 ($\triangle 0.6 \rightarrow 5.5 \rightarrow \triangle 2.1$) は上昇から下降に転じ、仕入価格 (13.3 \rightarrow 10.1 \rightarrow 3.1) は上昇が大幅に弱まった。在庫数量 ($\triangle 0.7 \rightarrow \triangle 7.1 \rightarrow \triangle 3.6$) は不足感が多少緩和した。

資金繰り (\triangle 13.3→ \triangle 13.9→ \triangle 27.2) は窮屈感が大幅に強まり、借入難易度 (0.0→0.0→0.0) は前期 同様変わらず推移した。

来期の見通しは、業況(1.3 予想)は極端に持ち直してわずかにプラスに転じると予想している。売上額(0.9 予想)も極端に改善し増加に転じ、収益($\Delta 1.3$ 予想)も非常に大きく持ち直し減少に歯止めがかかると見ている。販売価格($\Delta 0.9$ 予想)は今期並の水準で推移し、仕入価格(1.1 予想)は上昇が落着きを見せると予想している。在庫数量($\Delta 2.8$ 予想)は今期並の水準が続くと予想しており、業種全体が落着きを見せると見ている。

② 飲食料品

業況 (\triangle 13.0→ \triangle 28.0→ \triangle 27.3) は前期同様の悪化幅で推移し、売上額 (\triangle 7.7→ \triangle 12.4→ \triangle 11.2) と収益 (\triangle 21.1→ \triangle 19.5→ \triangle 18.5) も前期並みの減少・減益が続いた。

販売価格 (33.9→33.7→40.1) は上昇傾向をかなり強め、仕入価格 (42.4→44.2→43.1) は前期並の上昇幅で推移した。在庫数量 (0.9→5.6→ \triangle 8.3) は過剰から不足に大きく転じた。

資金繰り (\triangle 22. $4\rightarrow$ \triangle 21. $1\rightarrow$ \triangle 7. 8) は窮屈感が大幅に緩和したが、借入難易度 (\triangle 29. $4\rightarrow$ \triangle 21. $0\rightarrow$ \triangle 22. 2) は前期並の厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況 (\triangle 32.6 予想) は悪化傾向が若干強まると予想しており、売上額 (\triangle 13.2 予想) と収益 (\triangle 21.6 予想) は減少・減益幅がわずかに拡大すると見ている。販売価格 (29.8 予想) と仕入価格 (37.3 予想) は上昇傾向が大幅に弱まると予想しており、在庫数量 (\triangle 7.0 予想) は今期同様の不足感が続くと見ている。

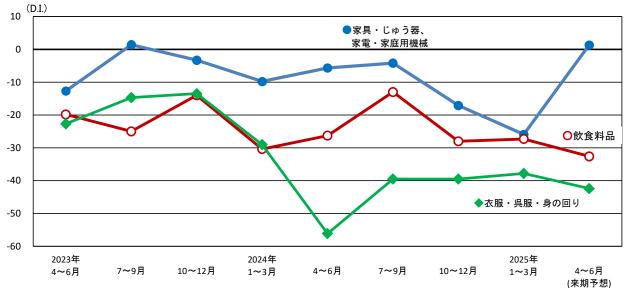
③ 衣服、呉服、身の回り品

業況 ($\triangle 39.5 \rightarrow \triangle 39.5 \rightarrow \triangle 37.8$) は前期並の厳しさが続いた。売上額 ($\triangle 41.1 \rightarrow \triangle 39.3 \rightarrow \triangle 20.2$) と収益 ($\triangle 39.3 \rightarrow \triangle 39.9 \rightarrow \triangle 20.2$) は減少・減益ながら大幅に改善した。

販売価格(\triangle 35.7 \rightarrow \triangle 19.8 \rightarrow \triangle 23.4)は多少上昇が弱まり、仕入価格(1.4 \rightarrow 0.3 \rightarrow \triangle 3.4)は下降に転じて良好感が現れた。在庫数量(\triangle 2.6 \rightarrow \triangle 2.4 \rightarrow 1.8)は不足感が解消し適正水準となった。

資金繰り (\triangle 17. 5→ \triangle 39. 3→ \triangle 19. 9) は窮屈感が大幅に緩和したが、借入難易度 (\triangle 66. 7→ \triangle 50. 0→ \triangle 66. 7) は深刻さが大幅に増した。

来期の見通しは、業況(\triangle 42.4 予想)は厳しさが更に増すと見ており、売上額(\triangle 21.7 予想)と収益(\triangle 21.8 予想)は今期並の減少・減益幅で推移すると予想している。販売価格(\triangle 22.7 予想)は今期並の下降水準が続き、仕入価格(\triangle 3.6 予想)も今期同様に落着いて推移すると予想している。在庫数量(3.0 予想)はわずかに過剰感が現れると予想している。



サービス業

注:コメント中の()内のD.I.値は(前々期→前期→今期)となっている。

(1) 業況、売上額、収益

業況 (\triangle 7.8 \rightarrow 5.4 \rightarrow 2.2) は増勢がやや後退した。

売上額 (\triangle 3.5→11.4→6.1) は増加幅が縮小し、収益 (\triangle 8.4→2.9→ \triangle 2.4) は増益から減益に転じた。

来期の見通しについて、業況 (1.1予想) は今期同様変わらず推移すると見ている。売上額 (\triangle 2.9予想) は大幅に後退しわずかに水面下に落込み、収益 (\triangle 8.1予想) は減益傾向が強まると予想している。

(2) 料金、材料価格

料金価格 (17.6 \rightarrow 17.0 \rightarrow 19.9) は上昇幅がやや拡大し、材料価格 (36.1 \rightarrow 34.7 \rightarrow 34.7) は前期同様の厳しい上昇水準で推移した。

来期の見通しについて、料金価格(13.9予想)と材料価格(26.7予想)はともに上昇傾向が大幅に弱まると予想している。

(3) 資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り (\triangle 7. 2→ \triangle 6. 7→ \triangle 4. 1) は窮屈感が多少和らいだが、借入難易度 (2. 7→5. 7→2. 7) は容易さが幾分後退した。

設備投資を「実施した」企業 (31.1% \rightarrow 25.0% \rightarrow 21.7%) は、前期から3.3ポイント減少した。 来期の見通しについて、資金繰り (\triangle 5.4予想) は今期同様の窮屈感で推移すると予想している。

(4) 残業時間、人手

残業時間 (\triangle 10.9→ \triangle 6.7→ \triangle 17.0) は減少傾向が大幅に強まり、人手 (\triangle 20.0→ \triangle 22.7→ \triangle 25.0) は不足感がわずかに強まった。

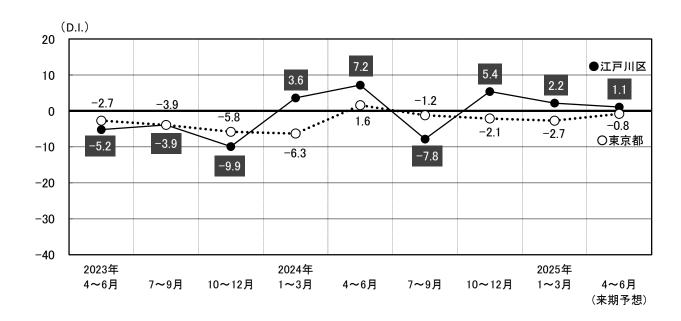
来期の見通しについて、残業時間(△15.6予想)は今期並の減少が続き、人手(△27.9予想)は不足感が更に強まると予想している。

(5)経営上の問題点、重点経営施策

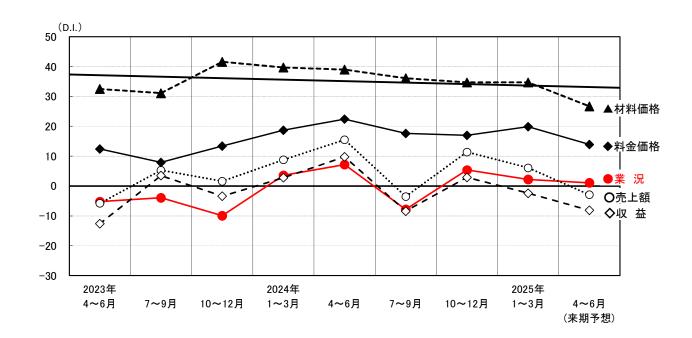
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(36.2%) が今期も最多となった。以下、「人手不足」(21.3%)、「売上の停滞・減少」(19.1%)、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」、「人件費の増加」(各12.8%)の順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」(29.8%)が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」(23.4%)「人材を確保する」と「宣伝・広告を強化する」(各19.1%)、「技術力を強化する」、「提携先を見つける」、「教育訓練を強化する」(各6.4%)の順であった。

【サービス業】 業況 (江戸川区と東京都全体の比較)

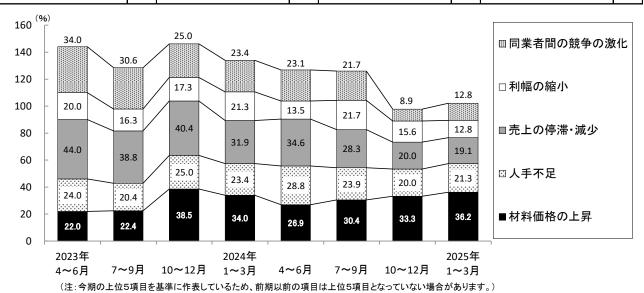


【サービス業】 売上額・収益・料金価格・材料価格の推移



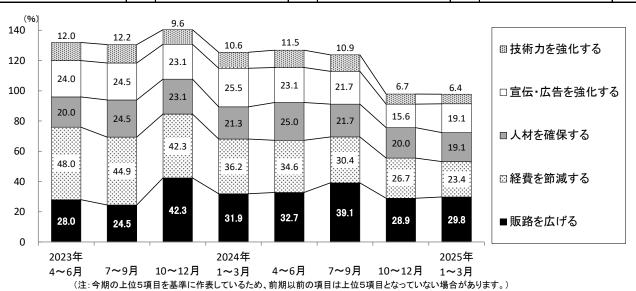
【サービス業】 経営上の問題点 (複数回答)

2024年4~6月期		2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期	
売上の停滞・減少	34.6%	材料価格の上昇	30.4%	材料価格の上昇	33.3%	材料価格の上昇	36.2%
人手不足	28.8%	売上の停滞・減少	28.3%	売上の停滞・減少	20.0%	人手不足	21.3%
材料価格の上昇	26.9%	人手不足	23.9%	人手不足	20.0%	売上の停滞・減少	19.1%
同業者間の競争の激化	23.1%	同業者間の競争の激化				利幅の縮小	
利幅の縮小 人件費の増加	13.5%	利幅の縮小	21.7%	同業者間の競争の激化		■同業者間の競争の激化 ¼ 人件費の増加	12.8%



【サービス業】 重点経営施策 (複数回答)

2024年4~6月期		2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期	
経費を節減する	34.6%	販路を広げる	39.1%	販路を広げる	28.9%	販路を広げる	29.8%
販路を広げる	32.7%	経費を節減する	30.4%	経費を節減する	26.7%	経費を節減する	23.4%
人材を確保する	25.0%	人材を確保する	21.7%	人材を確保する	20.0%	人材を確保する	19.1%
宣伝・広告を強化する	23.1%	宣伝・広告を強化する	21.7%	宣伝・広告を強化する	15.6%	宣伝・広告を強化する	19.1%
教育訓練を強化する	13.5%	技術力を強化する 労働条件を改善する	10.9%	技術力を強化する 提携先を見つける	6.7%	技術力を強化する 提携先を見つける 教育訓練を強化する	6.4%



建設業

注:コメント中の()内のD.I.値は(前々期→前期→今期)となっている。

(1) 業況、売上額、受注残、施工高、収益

業況 $(0.2\rightarrow\triangle1.7\rightarrow\triangle2.9)$ は前期同様の水準で推移した。

売上額 $(3.6 \rightarrow \triangle 6.3 \rightarrow \triangle 10.8)$ と施工高 $(\triangle 2.7 \rightarrow \triangle 3.2 \rightarrow \triangle 6.9)$ は減少傾向がやや強まったが、受注残 $(2.2 \rightarrow \triangle 2.4 \rightarrow \triangle 0.8)$ と収益 $(\triangle 11.0 \rightarrow \triangle 6.8 \rightarrow \triangle 7.7)$ は前期並の減少・減益幅で推移した。

来期の見通しについて、業況(1.8予想)は持ち直してわずかにプラスに転じると見ている。売上額 (\triangle 4.6予想)と収益(\triangle 1.3予想)はかなり改善し、施工高(\triangle 2.2予想)も多少改善するが、受注残 (\triangle 2.4予想)は今期並の減少水準が続くと予想している。

(2)請負価格、材料価格、在庫数量

請負価格 (13.0 \rightarrow 7.7 \rightarrow 2.6) は上昇傾向が弱まり、材料価格 (47.8 \rightarrow 44.0 \rightarrow 45.8) は前期同様の厳しい上昇が続いた。

在庫数量 $(2.0\rightarrow1.6\rightarrow\triangle0.3)$ は引続き適正水準が保たれた。

来期の見通しについて、請負価格(2.9予想)と材料価格(44.4予想)は今期同様変化なく推移し、 在庫数量(△3.5予想)はわずかに不足感が現れると予想している。

(3) 資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り $(4.3 \rightarrow \triangle 9.3 \rightarrow 4.2)$ は大幅に改善し容易な状況となったが、借入難易度 $(\triangle 17.5 \rightarrow \triangle 7.9 \rightarrow \triangle 8.1)$ は前期同様の厳しさが続いた。

設備投資を「実施した」企業 (28.3% \rightarrow 31.1% \rightarrow 31.7%) は前期から0.6ポイント増加した。 来期の見通しについて、資金繰り (\triangle 3.0予想) は再び窮屈感が現れると予想している。

(4) 残業時間、人手

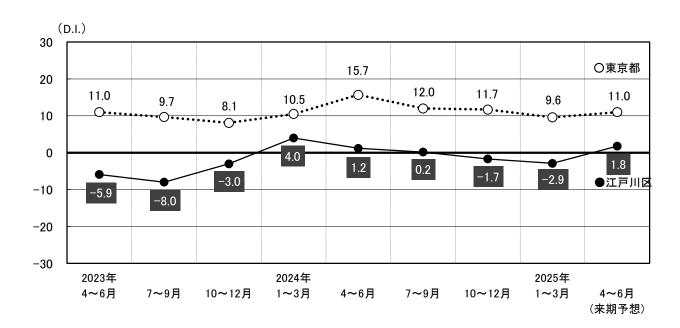
残業時間 (\triangle 6.5→ \triangle 11.2→ \triangle 9.7) は前期同様の減少が続き、人手 (\triangle 28.3→ \triangle 24.5→ \triangle 31.7) は不足感が更に増し厳しさが強まった。

来期の見通しについて、残業時間(△9.8予想)は今期並の減少が続き、人手(△31.7予想)も今期 同様の厳しさが続くと予想している。

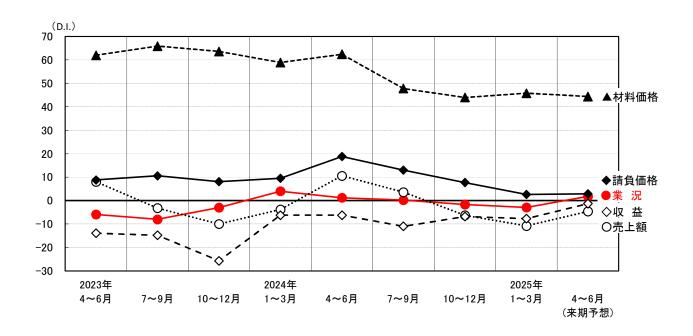
(5) 経営上の問題点、重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(39.0%) が今期も最多となった。以下、「人手不足」(29.3%)、「売上の停滞・減少」(24.4%)、「利幅の縮小」と「同業者間の競争の激化」(各19.5%)の順であった。 重点経営施策では、「経費を節減する」(46.3%)が今期も最多となった。以下、「人材を確保する」 (34.1%)、「販路を広げる」(31.7%)、「技術力を高める」(22.0%)、「情報力を強化する」(17.1%)の順であった。

【建設業】 業況 (江戸川区と東京都全体の比較)

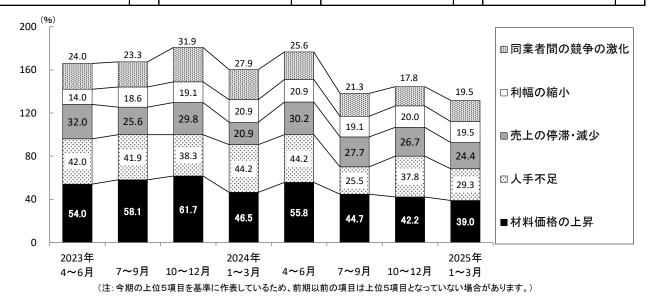


【建設業】 売上額、収益、請負価格、材料価格の推移



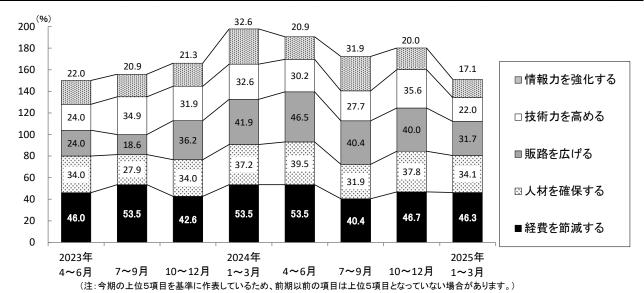
【建設業】 経営上の問題点 (複数回答)

2024年4~6月期		2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期	
材料価格の上昇	55.8%	材料価格の上昇	44.7%	材料価格の上昇	42.2%	材料価格の上昇	39.0%
人手不足	44.2%	売上の停滞・減少	27.7%	人手不足	37.8%	人手不足	29.3%
売上の停滞・減少	30.2%	人手不足	25.5%	売上の停滞・減少	26.7%	売上の停滞・減少	24.4%
同業者間の競争の激化	25.6%	同業者間の競争の激化	21.3%	利幅の縮小	20.0%	利幅の縮小	19.5%
利幅の縮小	20.9%	利幅の縮小	19.1%	同業者間の競争の激化	17.8%	同業者間の競争の激化	19.5%



【建設業】 重点経営施策 (複数回答)

2024年4~6月期		2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期	
経費を節減する	53.5%	経費を節減する	40.4%	経費を節減する	46.7%	経費を節減する	46.3%
販路を広げる	46.5%	販路を広げる		販路を広げる	40.0%	人材を確保する	34.1%
人材を確保する	39.5%	人材を確保する	31.9%	人材を確保する	37.8%	販路を広げる	31.7%
技術力を高める	30.2%	情報力を強化する		技術力を高める	35.6%	技術力を高める	22.0%
情報力を強化する	20.9%	技術力を高める	27.7%	情報力を強化する	20.0%	情報力を強化する	17.1%



不 動 産 業

注:コメント中の()内のD.I.値は(前々期→前期→今期)となっている。

(1) 業況、売上額、収益

業況 $(8.9\rightarrow 0.5\rightarrow \triangle 1.5)$ はわずかに悪化に転じた。

売上額 $(3.7\rightarrow 3.0\rightarrow \triangle 4.8)$ は大きく後退してマイナスに転じ、収益 $(\triangle 13.1\rightarrow \triangle 10.2\rightarrow \triangle 16.3)$ も減益傾向が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (5.5予想) は持ち直してプラスに転じると見ており、売上額 (0.2予想) は減少に歯止めがかかり、収益 (\triangle 9.2予想) も水面下ながらかなり改善すると予想している。

(2) 販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格 (24.6→12.1→16.2) は上昇傾向を強め、仕入価格 (38.4→32.0→18.9) は上昇が大幅に弱まった。

在庫数量 (0.6→11.2→2.5) は過剰感が大幅に緩和した。

来期の見通しについて、販売価格(12.3予想)は上昇傾向が幾分弱まり、仕入価格(12.4予想)は今期に引き続いて上昇が大幅に弱まると見ている。在庫数量(2.5予想)は今期同様のわずかな過剰感で推移すると予想している。

(3) 資金繰り、借入難易度

資金繰り (\triangle 12. 2→ \triangle 8. 2→ \triangle 7. 8) は前期並の窮屈感が続いたが、借入難易度 (\triangle 9. 1→ \triangle 5. 0→ \triangle 9. 1) は厳しさがやや増した。

来期の見通しについて、資金繰り(5.0予想)は大幅に改善し容易な状況になると予想している。

(4) 残業時間、人手

残業時間 $(0.0\rightarrow 4.5\rightarrow 0.0)$ は増加傾向が解消された。人手 $(\triangle 8.7\rightarrow \triangle 9.1\rightarrow \triangle 4.3)$ は不足感が多少緩和された。

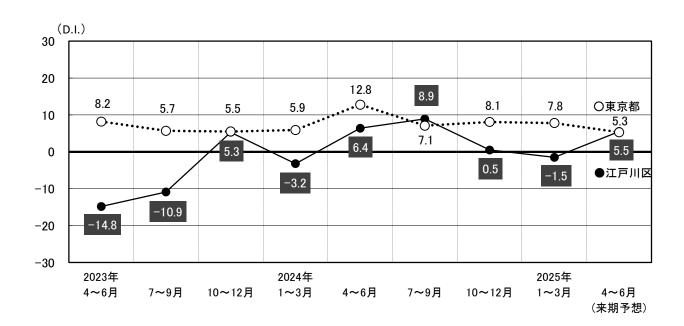
来期の見通しについて、残業時間(4.3予想)は再び増加傾向となり、人手(△4.3予想)は今期同様の不足感で推移すると予想している。

(5)経営上の問題点、重点経営施策

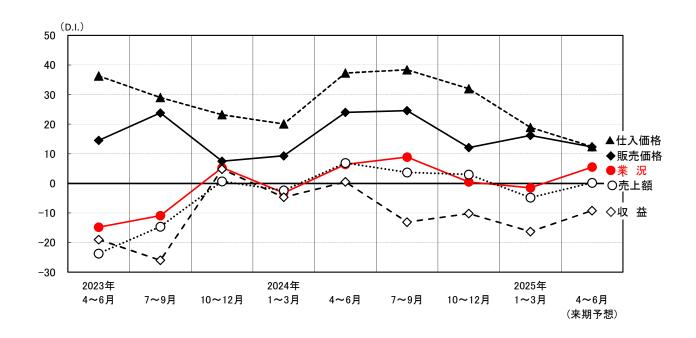
経営上の問題点は、「商品物件の高騰」と「売上の停滞・減少」(各26.1%)がともに最多となった。 以下、「同業者間の競争の激化」(21.7%)、「大手企業との競争の激化」と「利幅の縮小」(各17.4%) の順であった。

重点経営施策では、「情報力を強化する」(34.8%)が単独で最多となった。以下、「宣伝・広告を強化する」と「販路を広げる」(各26.1%)、「経費を節減する」(21.7%)、「提携先を見つける」と「不動産の有効活用を図る」(各13.0%)の順であった。

【不動産業】 業況 (江戸川区と東京都全体の比較)

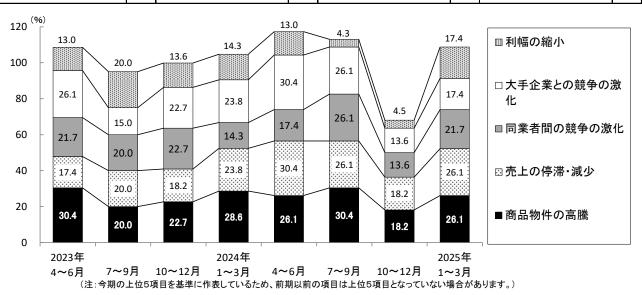


【不動産業】 売上額、収益、販売価格、仕入価格の推移



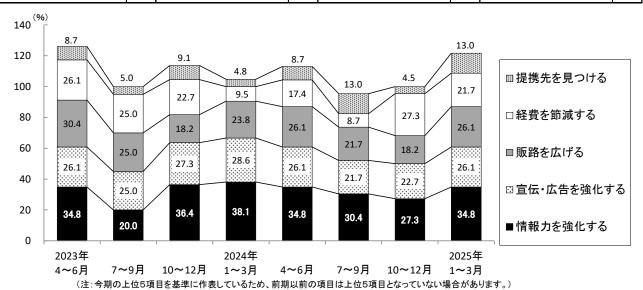
【不動産業】 経営上の問題点 (複数回答)

2024年4~6月期		2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期	
大手企業との競争の激化		商品物件の高騰	30.4%	商品物件の高騰		商品物件の高騰	00.4%
売上の停滞・減少	30.4%	大手企業との競争の激化		売上の停滞・減少	18.2%	売上の停滞・減少	26.1%
商品物件の高騰	26.1%	売上の停滞・減少	26.1%	商品物件の不足		同業者間の競争の激化	21.7%
同業者間の競争の激化	17.4%	同業者間の競争の激化		大手企業との競争の激化		大手企業との競争の激化	
利幅の縮小 商品物件の不足	13.0%	商品物件の不足	13.0%	同業者間の競争の激化	13.6%	利幅の縮小	17.4%



【不動産業】 重点経営施策 (複数回答)

2024年4~6月期		2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期	
情報力を強化する	34.8%	情報力を強化する	30.4%	情報力を強化する	27.3%	情報力を強化する	34.8%
宣伝・広告を強化する	26.1%	宣伝・広告を強化する		経費を節減する		宣伝・広告を強化する	26.1%
販路を広げる		販路を広げる	21.7%	宣伝・広告を強化する	22.7%	販路を広げる	20.1%
経費を節減する		新しい事業を始める		販路を広げる	18.2%	経費を節減する	21.7%
新しい事業を始める	17.4%	提携先を見つける	13.0%	新しい事業を始める	13.6%	提携先を見つける 不動産の有効活用を図る	13.0%



江戸川区の企業倒産動向

(2025年1月~3月)

2025年1~3月期の江戸川区の倒産件数は、前期比26.7%減の11件(前期15件)、負債総額は前期比16.5% 減の20億82百万円(前期24億93百万円)であった。業種別にみると、件数では"建設業"が8件で最も多く、 次いで"サービス業"が2件であった。負債総額は"建設業"が19億17百万円で最も多く、次いで"製造業" (1億30百万円) であった。

江戸川区の業種別倒産動向

·—·		-141		•			(単位	:件・百万円)
				∓同期 ∓1~3月	前 2024年	10~12月	今 2025 <i>4</i>	· 期 ∓1~3月
			件 数	負債総額	件数	負債総額	件 数	負債総額
製	造	業	1	12	3	488	1	130
卸	売	業	3	165	2	690	0	0
小	売	業	2	56	0	0	0	0
サ	ー ビ	ス 業	4	60	4	1,080	2	35
建	設	業	3	229	2	79	8	1,917
不	動	産 業	1	10	0	0	0	0
情報	强通信業	・運輸業	2	60	1	86	0	0
宿泊	業,飲食も	ナービス業	1	10	2	50	0	0
そ	の	他	. 3	299	1	20	0	0
合		計	20	901	15	2,493	11	2,082

東京都の企業倒産動向

(2025年1月~3月)

2025年1~3月期の東京都の倒産件数は、前期比5.7%減の414件(前期439件)、負債総額は前期比79.7%減 の587億円(前期2,885億円)であった。業種別にみると、件数では"サービス業"が90件で前期に続いて最 も多く、次いで"情報通信業・運輸業"が71件、"卸売業"が66件などであった。負債総額は"卸売業"が142 億円で最も多く、以下"サービス業"が117億円、"製造業"が104億円で続いた。

1. 概況

			(単位:	件・百万円)
前年同期	前期	今 期		
2024年	2024年	2025年	前期比	前年同期比
1~3月	10~12月	1~3月	(伸び率)	(伸び率)
416	439	414	-5.7%	-0.5%
82.831	288.513	58.682	-79.7%	-29.2%

2. 原因別倒産動向

件 数

負債総額

2		京区	引另	刂侄	産	動	向				(単位:件)
							前年同期	前期	今 期		
							2024年	2024年	2025年	前期比	前年同期比
							1~3月	10~12月	1~3月	(伸び率)	(伸び率)
П	販	売		不		振	274	291	261	-10.3%	-4.7%
	既往	i の	し	わ	ょ	ŧ	39	53	48	-9.4%	23.1%
	売 掛	金	等	回	収	難	1	2	3	50.0%	200.0%
(不	況	3	텣	計)	314	346	312	-9.8%	-0.6%
放		漫		経		営	46	51	45	-11.8%	-2.2%
過		小		資		本	7	8	2	-75.0%	-71.4%
他	社	倒	産	の	余	波	35	21	37	76.2%	5.7%
信	Я	Ħ	性	4	氐	下	2	5	4	-20.0%	100.0%
在	庫	状	Á	態	悪	化	0	0	0	ı	_
設	備	投	Ì	資	過	大	0	1	1	0.0%	_
そ			の			他	12	7	13	85.7%	8.3%
合						計	416	439	414	-5.7%	-0.5%

3. 業種別倒產動向

		∓同期 ∓1~3月	前 2024年	期 10~12月	今 2025年	
	件 数	負債総額	件 数	負債総額	件 数	負債総額
製 造 業	20	5,766	26	3,188	19	10,443
卸 売 業	63	16,323	68	18,320	66	14,222
小 売 業	45	5,237	51	88,348	32	2,142
サ ー ビ ス 業	99	10,859	109	36,214	90	11,669
建 設 業	49	4,499	42	3,097	45	4,514
不 動 産 業	30	19,183	15	7,549	22	3,006
情 報 通 信 業・運 輸 業	47	14,054	61	7,909	71	4,998
宿泊業,飲食サービス業	32	2,695	36	5,676	44	2,158
そ の 他	31	4,215	31	118,212	25	5,530
合 計	416	82,831	439	288,513	414	58,682

倒産数 負債額 ■ 倒産件数 ● 負債額 .注致 (件数) 200 -(億円) 1250 1130 1209 160 1000 153 152 140 137 125 120 - 750 80 - 500 546 250 40 216 176 194 2024年 2025年 11月 12月 2月 10月 前 期

(単位:件・百万円)

特別調査「外国人・海外情勢と中小企業について」

(2025年3月上旬調査)

- 注1. 以下に示す割合は区内の中小企業(全6業種=319事業所)の回答を集計したものです。
- 注2. 割合については小数点2位を四捨五入しているため、単数回答における割合の合計は100.0%にならないことがあります。
- 注3. 選択肢の表記が『……』となっているものは、幾つかの選択肢を合わせた合計であり、各選択肢の合計実数値で再計算しているため、グラフに表記された値の単純合計値と異なる場合があります。

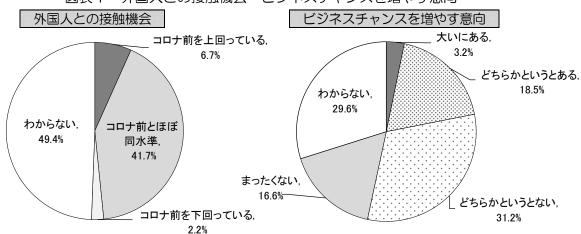
	1	外国人との接触機会•ビジネスチャン スを増やす意向	【外国人との接触機会】 •「コロナ前を上回っている」 6.7% •「コロナ前とほぼ同水準」 41.7% 【ビジネスチャンスを増やす意向】 •『ある』 21.7% •『ない』 47.8%
本調	2	外国人労働者の雇用状況	『雇用している』 14.2% (2020.1~3月期調査 7.2%) 『雇用していない』85.8% (2020.1~3月期調査92.8%) ・「人手が充足しており必要ない」 40.5% ・「コミュニケーションなどで心配がある」 29.8%
査結果	3	外国人、外国企業向けの売上状況	『売上げがある』 22.8%(2020.1~3月期調査12.7%) 「売上げはない」 77.2%(2020.1~3月期調査87.3%)
の特徴	4	外国向けの売上を増加させる取組み	『行っている』 5.8% (2020.1~3月期調査 5.6%) 『行っていない』94.2% (2020.1~3月期調査94.4%) ・「国内だけで十分な売上げがある」 45.0% ・「何をすればいいのかわからない」 26.9%
	5	2025 年中の賃上げ見通し	『引上げる』 27.1% ・「0%以上2%未満」 10.5% ・「2%以上4%未満」 8.6% 『引上げない』 72.8% ・「自社に従業員はいない(家族経営など)」 20.8% ・「賃上げに見合う価格転嫁ができてない」 17.3% ・「今後の業績見通しが不透明」 17.3%

問1. 外国人との接触機会・ビジネスチャンスを増やす意向

江戸川区の中小企業を対象に、昨今自社を取巻く事業環境や地域社会の中で、外国人の方と接触する機会がコロナ前の水準に戻っているという実感があるか、また、外国人との関わりの中で今後ビジネスチャンスを増やしたいという意向があるか伺った。

その結果、外国人との接触機会について、「コロナ前と同水準」との回答が 41.7%であった。また、「コロナ前を上回っている」が 6.7%、「わからない」との回答が 49.4%であった。外国人とのビジネスチャンスを増やす意向については、「まったくない」(16.6%)と「どちらかというとない」(31.2%)を合わせた『ない』との回答が 47.8%であった。一方、「大いにある」(3.2%)と「どちらかというとある」(18.5%)を合わせた『ある』との回答が 21.7%であった。また、「わからない」との回答が 29.6%であった。

業種別に見ると、外国人とのビジネスチャンスを増やす意向が『ある』とする企業は"不動産業"(39.1%)が最も高く、次いで"卸売業"(29.4%)、"建設業"(27.5%)と続いた。

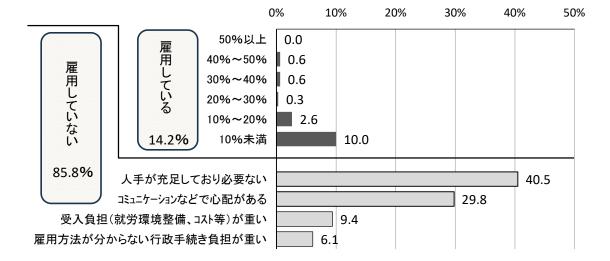


図表1 外国人との接触機会・ビジネスチャンスを増やす意向

問2. 外国人労働者の雇用状況

次に、外国人労働者の雇用状況と雇用している場合の従業員全体に占める外国人労働者の割合、雇用していない場合はその理由について伺った。その結果、『外国人労働者を雇用している』との回答が 14.2%となり、2020 年 1 ~3 月期調査(7.2%)と比較して 7.0 ポイント増と倍増となっている。従業員全体に占める割合については「10%未満」が 10.0%、「10%~20%」が 2.6%などとなった。一方、『外国人を雇用していない』が 85.8%であり、そのうち「人手が充足しており必要ない」が 40.5%と最も高く、次いで「コミュニケーションなどで心配がある」(29.8%)、「受入負担(就労環境整備、育成コスト等)が重い」(9.4%)などであった。

業種別では、『外国人労働者を雇用している』企業では、"建設業"が 30.8%で最も高く、次いで"卸売業" (25.0%)、"サービス業" (15.9%)、"不動産業" (13.0%)、"製造業" (11.6%)、"小売業" (5.2%)の順であった。

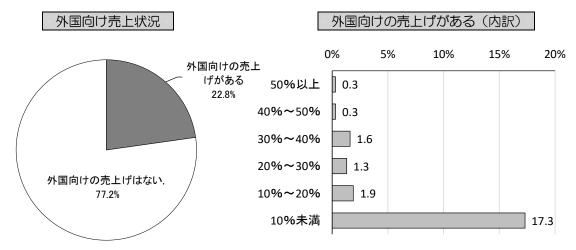


図表2 外国人労働者の雇用状況

問3. 外国人・外国企業向けの売上げ状況

さらに、自社における売上全体に占める外国人(旅行客を含む)、もしくは外国企業向けの売上げ(輸出を含む)はどれくらいあるか伺った。その結果、「外国向けの売上はない」と回答した企業が77.2%(2020年1~3月期調査時87.3%)に対し、『外国向けの売上がある』とした企業は22.8%(2020年1~3月期調査時12.7%)となり、10.1ポイントの増加となった。そのうち売上全体に占める割合は「10%未満」が17.3%であった。

業種別では、『外国向けの売上がある』と回答した企業のうち、"不動産業"が 34.8%と最も高く、次いで"小売業" (30.5%)、"サービス業"(30.4%)、"製造業"(20.2%)、"卸売業"(17.6%)、"建設業"(5.3%)の順となっている。

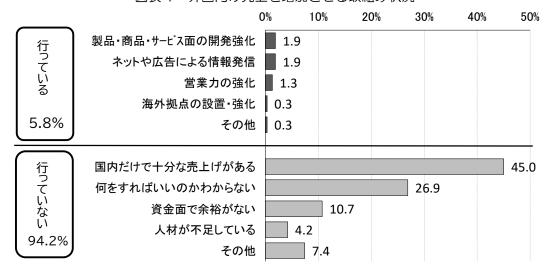


図表3 売上げ全体に占める外国向けの売上げ

問4. 外国向けの売上を増加させる取組み

自社における外国向けの売上げを増加させるための取組みについて調査したところ、増加させる取組みを『行っている』企業が 5.8%で、2020 年 1~3 月期調査(5.6%)と比較して 0.2 ポイント増加した。そのうち、「製品・商品・サービス面の開発強化」と「ネットや広告による情報発信」がともに 1.9%であった。一方、『行っていない』企業が 94.2%で、2020 年 1~3 月期調査(94.4%)と比較して 0.2 ポイント減少し、大多数の企業において特別な取組みを行っていない結果となった。その理由としては、「国内だけで十分な売上がある」が 45.0%、「何をすればいいのかわからない」が 26.9%、「資金面で余裕がない」が 10.7%などであった。

業種別では、『行っている』と回答した企業のうち、"不動産業"が13.0%と最も高い割合であった。

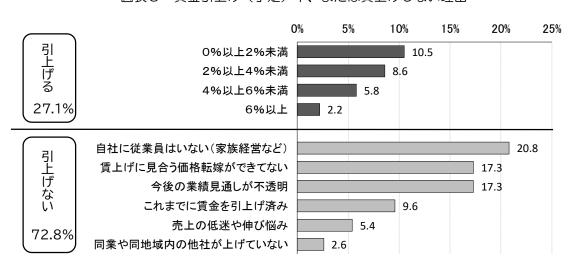


図表4 外国向け売上を増加させる取組み状況

問5.2025年中の賃上げ見通し(引上げ率・引上げない理由)

最後に、自社では人材の定着などに向けて、2025 年中に賃金(定期昇給分除く、賞与や一時金除く)の引上げを実施(実施予定を含む)しているか伺った。また、引上げる場合はその賃金引上げ率を、引上げない場合は引上げない理由について伺った。その結果、『引上げる』と回答した企業が 27.1%で、そのうち「0%以上~2%未満」が 10.5%、「2%以上 4%未満」が 8.6%、「4%以上~6%未満」が 5.8%であった。一方、『引上げない』との回答が 72.8%と大半の企業が引上げない意向であり、その理由としては「自社に従業員はいない(家族経営など)」が 20.8%で最も高く、以下「賃上げに見合う価格転嫁ができてない」と「今後の業績見通しが不透明」(各 17.3%)、「これまでに賃金を引上げ済み」(9.6%)などであった。

業種別では、『引上げる』と回答した企業のうち、"不動産業"が 43.3%と最も高く、以下"卸売業"(41.2%)、"建設業"(35.0%)、"サービス業"(28.9%)、"製造業"(24.9%)、"小売業"(15.3%)の順となった。



図表5 賃金引上げ(予定)率、または賃上げしない理由

				問1	外国人	との接	触機会	・ビジ	ネスチャ	ァンスを	·増やす	意向				問	2 外[国人労·	働者の	雇用物			
)接触	_				·増やす	_				雇用し					雇用して	ていなし	١
			回答数	コロナ前を上回ってい	コロナ前とほぼ同水準	コロナ前を下回ってい	わからない	大いにある	どちらかというとある	どちらかというとない	まったくない	わからない	回答数	5 0 % 以 上	4 0 % \$ 5 0 %	3 0 % 5 4 0 %	2 0 % \$ 3 0 %	1 0 % \$ 2 0 %	1 0 % 未満	い 人手が充足しており必	心配があるコミュニケーションな	コスト等)が重い受入負担(就労環境整備、	手続きの負担が重い雇用の方法がわからない、
				る	+	る			9	0.										必要な	さどで	育 成	行 政
全		業種	314	6.7	41.7	2.2	49.4	3.2	18.5	31.2	16.6	29.6	30	9 -	0.6	0.6	0.3	2.6	10.0	40.5	29.8	9.4	6.1
製		造 業	129	5.4	41.9	3.1	49.6	1.6	16.3	34.9	15.5	31.8	12	9 -	-	0.8	0.8	1.6	8.5	38.0	33.3	8.5	8.5
	4 4	1人~4人	66	3.0	36.4	3.0	57.6	-	15.2	34.8	15.2	34.8	6	-	-	0.0	1.5	-	1.5	43.9	31.8	9.1	12.1
	従業	5人~19人	46	2.2	45.7	2.2	50.0	2.2	15.2	34.8	15.2	32.6	4	_	-	2.2	-	2.2	8.7	34.8	39.1	6.5	6.5
	者規	20人~49人	11 5	27.3	45.5 60.0	9.1	18.2	9.1	18.2	27.3 60.0	27.3	18.2	1	1 - 5 -	-	-	_	9.1	36.4 40.0	27.3	27.3	20.0	-
	模	50人~99人	1	20.0	100.0		20.0		100.0	- 00.0		20.0		1 -		_		_	40.0	20.0	20.0	100.0	
	- AUL	良い	12	8.3	75.0	-	16.7	_	25.0	33.3	25.0	16.7	1	_	. 	-	_	8.3	16.7	33.3	16.7	16.7	8.3
	業	普通	89	5.6	36.0	1.1	57.3	1.1	18.0	31.5	14.6	34.8	8	9 -	-	1.1	-	1.1	7.9	40.4	33.7	7.9	7.9
	況	悪い	28	3.6	46.4	10.7	39.3	3.6	7.1	46.4	14.3	28.6	2	8 -	-	-	3.6	-	7.1	32.1	39.3	7.1	10.7
卸		売 業	17	23.5	29.4	-	47.1	5.9	23.5	35.3	11.8	23.5	1	6 -	-	-	-	-	25.0	50.0	6.3	6.3	12.5
	従	1人~4人	12	33.3	25.0	-	41.7	8.3	33.3	16.7	8.3	33.3	1	_	 -	-	_	-	9.1	72.7	9.1	_	9.1
	業者	5人~19人	2	_	50.0	-	50.0	_	_	50.0	50.0	-	_	2 -	 -	-	_	_	50.0 50.0	_	_	50.0	50.0
	規	50人~49人	1	_	50.0	_	50.0 100.0		_	100.0	_		-	2 - 1 -	 	_		_	100.0		_	50.0	
	模	100人~300人	0	-	_	-	-	_	_	-	_	_	-	0 -		-	-	_	-	_	-	-	-
	業	良い	3	33.3	_	-	66.7	-	-	33.3	33.3	33.3		3 -	-	-	-	-	33.3	33.3	-	-	33.3
		普 通	11	9.1	45.5	-	45.5	9.1	27.3	36.4	9.1	18.2	1	1 -	-	-	I	-	27.3	45.5	9.1	9.1	9.1
	況	悪い	2	50.0	_	-	50.0	-	50.0	_	_	50.0		2 -	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
小		売 業	59	3.4	42.4	3.4	50.8	1.7	20.3	28.8	15.3	32.2	5	_		1.7	-	1.7	-	39.7	36.2	13.8	5.2
	従	1人~4人	49	2.0	38.8	4.1	55.1	_	14.3	30.6	18.4	34.7	4		2.1	2.1	_	-	_	45.8	35.4	10.4	4.2
	業者	5人~19人	7	14.3	42.9 100.0	_	42.9	50.0	71.4	14.3 50.0		14.3	_	7 - 2 -	-	_		50.0	_	14.3	42.9	42.9	50.0
	規模	50人~99人	1		100.0	_		- 30.0	_	50.0	_	100.0		1 -		_		- 30.0	_		100.0	_	50.0
	佚	100人~300人	0	-	_	-	-	-	_	-	-	-	-	0 -	-	-	_	_	-	_	-	_	-
	業	良い	2	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0	-	50.0		2 -	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0
	光況	普 通	43	2.3	46.5	2.3	48.8	2.3	16.3	30.2	11.6	37.2	4	3 -	2.3	2.3	-	2.3	-	37.2	39.5	16.3	-
_		悪い	14	7.1	28.6	7.1	57.1	-	35.7	21.4	28.6	14.3	1			-	-	-	-	46.2	30.8	7.7	15.4
サ	_	- ビス業		4.3	41.3	2.2	52.2	4.3		32.6	13.0	37.0	4	-		-	-	-	15.9	34.1	40.9	6.8	2.3
	従	1人~4人 5人~19人	27 11	9.1	48.1 27.3	9.1	51.9 54.5	_	7.4 9.1	37.0 36.4	14.8	37.0 54.5	2	7 - 9 -	-	_		_	22.2	40.7	51.9 33.3	3.7 22.2	3.7 0.0
	業者	20人~49人	5	9.1	20.0	9.1	80.0	20.0	9.1	20.0	40.0	20.0	_	5 -		_	_	_	40.0	40.0	20.0	-	0.0
	規模	50人~99人	2	50.0	50.0	_	_	50.0	50.0	_	_		-	2 -		_	_	_	100.0	_	_	_	-
		100人~300人	1	-	100.0	-	1	-	100.0	-	_	-		1 -	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-
	業	良い	7	14.3	42.9	-	42.9	14.3	28.6	28.6	-	28.6		6 -	-	-	-	-	33.3	50.0	16.7	-	-
	況	普通	31	-	45.2	3.2	51.6	3.2	6.5	32.3	19.4	35.5	3			-		-	16.7	36.7	40.0	3.3	3.3
建		悪い衆	8	12.5	25.0	_	62.5	2.5	12.5	37.5	175	50.0		8 -	+	_	_	10.2	17.0	12.5	62.5	25.0	- 5.1
建		1人~4人	13	5.0	40.0 15.4	_	55.0 84.6	2.5	25.0 15.4	30.0	17.5 23.1	25.0 30.8	1	_	2.6	-	-	10.3	17.9 7.7	30.8	17.9 15.4	15.4 30.8	5.1 15.4
	従業	5人~19人	19	5.3	42.1	-	52.6	5.3	21.1	26.3	15.8	31.6	1	_	5.6	-	-	5.6	22.2	33.3	22.2	11.1	-
	業者規	20人~49人	7	14.3	71.4	_	14.3	_	57.1	42.9	_	-	-	7 -		_	_	28.6	28.6	28.6	14.3	_	_
	規模	50人~99人	1	_	100.0	_	-	-	_	_	100.0	-		1 -		_	-	100.0	-	_	-	-	_
		100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	0 -		-	-	-	-	-	-	-	-
	業	良い	7	14.3	71.4	-	14.3	14.3	28.6	28.6	14.3	14.3		7 -		-	-	28.6	42.9	-	14.3	14.3	-
	況	悪い	24 9	4.2	37.5 22.2	-	58.3 77.8	-	25.0 22.2	37.5 11.1	4.2 55.6	33.3	2	4 - 8 -	4.2	_	-	4.2 12.5	12.5 12.5	50.0	16.7 25.0	8.3 37.5	4.2 12.5
不		動産業	23	17.4	52.2	-	30.4	13.0	26.1	13.0	34.8	8.7	2	_		_	_	4.3	8.7	78.3	8.7	-	12.5
		1人~4人	18	16.7	44.4	-	38.9	11.1	22.2	16.7	33.3	11.1	1	_	-	-	-	5.6	11.1	72.2	11.1	-	-
	従業	5人~19人	5	20.0	80.0			20.0	40.0		40.0		-	5 -			_			100.0			
	者規	20人~49人	0	-	-	-	-	-	_	_	_	-		0 -		_	-	_	_		_	-	_
	模	50人~99人	0	-	_	-	_	-	-	-	-	_	-	0 -	-	-	-	_	-	_	-	-	-
	Щ	100人~300人	0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	_	0 -	 -	-	-	-	-	100.0	-	-	-
	業	良い	18	22.2	100.0 50.0	-	27.0	50.0	50.0	111	300	11.1	1	2 -	 	_		5.6	5.6	100.0	111	_	_
	況	悪い	3		50.0 33.3	_	27.8 66.7	11.1	27.8	11.1 33.3	38.9	11.1	_	3 -	. 	_	_	J.0 -	33.3	77.8 66.7	11.1	_	
		, o ,	ა		00.0		00.7	_	_	00.0	00.0	_	<u> </u>	_	_		_		00.0	00.7		_	

				問	3 外国	人、外	国企業	向けの	売上状	況			ឭ	引4 外	国向け	の売上	げを増え	加させる	る取組み	' }	
							がある						取組み				_	取組み			,
			回答数	5 0 % 以 上	4 0 % 5 5 0 %	3 0 % \$ 4 0 %	2 0 % \$ 3 0 %	1 0 % \$ 2 0 %	1 0 % 未満	売上げはない	回答数	の開発強化製品・商品・サービス面	営業力の強化	発信 れットや広告による情報	海外拠点の設置・強化	その他	がある 国内だけで十分な売上げ	らない	資金面で余裕がない	人材が不足している	その他
全		業種	312	0.3	0.3	1.6	1.3	1.9	17.3	77.2	309	1.9	1.9	1.3	0.3	0.3	45.0	26.9	10.7	4.2	7.4
製		造 業	129	0.8	-	1.6	0.8	1.6	15.5	79.8	129	1.6	1.6	1.6	-	-	45.0	27.1	10.9	5.4	7.0
		1人~4人	66	-	-	-	1.5	-	9.1	89.4	66	-	-	3.0	-	-	42.4	31.8	10.6	7.6	4.5
	従業	5人~19人	46	2.2	-	4.3	-	2.2	19.6	71.7	46	4.3	2.2	-	-	-	45.7	21.7	13.0	2.2	10.9
1	者規	20人~49人	11	-	-	-	-	1	27.3	72.7	11	-	9.1	-	1	-	54.5	27.3	-	9.1	-
	模	50人~99人	5	-	-	-	-	-	40.0	60.0	5	-	-	-	-	-	40.0	20.0	20.0	-	20.0
		100人~300人	1	-	-		-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	_	100.0	-	-	-	-
3	未	良い	12	-	-	_	-	-	16.7	83.3	12	-	-	_	_		83.3	8.3	-	8.3	
,		普 通 悪 い	89	1.1	-	2.2	1.1	2.2	12.4 25.0	80.9	89 28	2.2	2.2	2.2	_		46.1 25.0	23.6	11.2	5.6	6.7 10.7
卸	_	売業	28 17					_	17.6	75.0 82.4	17	_	_	5.9	_	_	52.9	46.4 23.5	14.3 5.9	3.6	10.7
		1人~4人	12	-	-	_	_	-	16.7	83.3	12	-	-	-	-	-	50.0	25.0	8.3	8.3	
	従業	5人~19人	2	-	-	_	-	-	50.0	50.0	2	-	-	_	-	-	50.0	50.0	_	-	_
1	業者	20人~49人	2	_	_		-	_	_	100.0	2	-	_		_	_	50.0			50.0	_
	規模	50人~99人	1	-	-	-	-	1	-	100.0	1	-	1	-	1	-	100.0	-	-	-	-
_		100人~300人	0	-	-	_	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	未	良い	3	_	-	_	-	_	33.3	66.7	3	-	_	-	_	_	100.0	-	-	-	-
;	뮤	普通	11	_	-		-		18.2	81.8	11	_	_	9.1	_		54.5	18.2	9.1	9.1	_
小		悪い	2	-	- 17	17	17	- 0.4	-	100.0	2	- 0.4	17		-	_	- 20.7	100.0	10.0	17	-
\ \ \ \ \	7	売 業 1人~4人	59 49		1.7 2.0	1.7	1.7 2.0	3.4 4.1	22.0	69.5 67.3	58 48	3.4 4.2	1.7		_		39.7 37.5	32.8 37.5	13.8	2.1	6.9 8.3
	従	5人~19人	7	_	-	14.3		-	14.3	71.4	7	-	14.3	_	_	_	28.6	14.3	42.9		-
	業者	20人~49人	2	_	-	-	_	_	-	100.0	2	_	-	_	_	_	100.0	-	-	_	_
	規模	50人~99人	1	-	-	-	-	-	-	100.0	1	-	-	-	-	-	100.0	-	_	-	-
		100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	_	0	_	-	-	I	-	-	ı	-	-	-
	業 .	良い	2	-	-	-	-	1	-	100.0	2	-	1	-	1	-	50.0	50.0	-	-	-
		普 通	43	-	2.3	2.3	2.3	2.3	14.0	76.7	43	4.7	2.3	-	-	-	44.2	27.9	11.6	2.3	7.0
		悪い	14	-	-	_	-	7.1	50.0	42.9	13	-	-	-	-	-	23.1	46.2	23.1	-	7.7
サー	_		46	-	-	_	4.3	2.2	23.9	69.6	45	-	-	6.7	2.2	2.2	40.0	26.7	11.1	2.2	8.9
1	従	1人~4人 5人~19人	27 11	_	_		_	9.1	25.9 18.2	74.1 72.7	10	_		10.0		10.0	29.6 50.0	40.7 10.0	14.8	3.7	11.1
	業者	20人~49人	5	-	_		_	-	20.0	80.0	5	_	_	20.0	_	-	80.0	-	-	_	-
1 3	規模	50人~99人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-
	- 1	100人~300人	1	-	-	-	-	-	100.0	_	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	業	良い	7	-	-	-	28.6	-	28.6	42.9	7	-	-	14.3	14.3	-	42.9	14.3	-	-	14.3
	.	普 通	31	-	-		-	3.2	22.6	74.2	30	-	-	3.3	-	3.3	40.0	26.7	13.3	3.3	10.0
		悪い	8	-	-		-	-	25.0	75.0	8	-	-	12.5	-	-	37.5	37.5	12.5	-	_
建	7	設 業		-	-	2.6	-	-	2.6		13	-	-	_	-	_	51.4	27.0	7.7	5.4	5.4
	従	1人~4人 5人~19人	13 17	_	_	5.9	_		5.9	100.0 88.2	16	_				_	46.2 31.3	30.8 37.5	18.8	12.5	15.4
1 1	業者	20人~49人	7	_	_	-	_	_	-	100.0	7	-	_	_	_	_	100.0	-	-	-	_
1 3	題上	50人~99人	1	-	-	-	-	-	-	100.0	1	-	-	-	-	-	100.0	_	_	-	_
	^ }	100人~300人	0	_			_		_	-	0				_						
	業	良い	7	-	-	_	-	-	-	100.0	6	-	-	_	-	-	50.0	16.7	16.7	16.7	-
		普 通	24	_	-	4.2	-	-	4.2		23	_	-	-	_	_	52.2	26.1	8.7	4.3	8.7
		悪い	7	-	-	-	-	-	-	100.0	8	-	-	-	_	_	50.0	37.5	12.5	_	-
不		動 産 業 1人~4人		_	-	4.3	-	4.3	26.1	65.2	23	8.7	4.3	_	-	_	52.2	13.0	4.3	_	17.4
	従	1人~4人 5人~19人	18 5	_	_	20.0	_	20.0	27.8	72.2 40.0	18 5	5.6 20.0	20.0				55.6 40.0	16.7	5.6	_	16.7 20.0
	▼	20人~49人	0	_	_	20.0	_	20.0	20.0	40.0	0	20.0	20.0		_		40.0				20.0
1 3	钼	50人~99人	0	_	_	_	_	_	_	_	0	-	_	_	_	_	-	_	_	_	_
	^	100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	_	_	-	_
,	業	良い	2	_		50.0	-			50.0	2	50.0	-	-		_	50.0				_
		普 通	18	_	-	_	-	5.6	27.8	66.7	18	5.6	5.6	-	-	-	61.1	11.1	5.6	_	11.1
ľ	<i>7</i> 0	悪い	3	-	-	-	-	-	33.3	66.7	3	-	-	-	-	-	-	33.3	_	-	66.7

				Ī				問5 2	025年中	の賃上け	・見通し			
						引上	げる				引上げ	げない		
				回答数	0%以上2%未満	2%以上4%未満	4%以上6%未満	6 %以上	族経営など)自社に従業員はいない(家	できてない賃上げに見合う価格転嫁が	今後の業績見通しが不透明	みこれまでに賃金を引上げ済	売上の低迷や伸び悩み	げていない同業や同地域内の他社が上
全		業	種	313	10.5	8.6	5.8	2.2	20.8	17.3	17.3	9.6	5.4	2.6
製		造	業	129	8.5	10.9	3.9	1.6	13.2	19.4	21.7	10.1	5.4	5.4
	従	1人~4人 5人~19人		66	3.0	1.5	1.5	4.2	24.2	22.7	24.2	9.1	9.1 2.2	4.5
	業者	20人~49人		46 11	15.2 18.2	8.7 36.4	6.5 9.1	4.3	2.2	19.6 9.1	17.4 27.3	15.2 –		8.7
	者規模	50人~99人		5	-	80.0	-	_	_	-	20.0	_	_	-
	15	100人~300人		1	-	100.0	_	_	_	_	-	_	_	-
	業	良い		12	-	25.0	8.3	8.3	-	8.3	25.0	25.0	-	-
	況	悪い		89 28	10.1 7.1	7.9 14.3	4.5 _	3.6	19.1	20.2	22.5 17.9	9.0 7.1	1.1 21.4	5.6 7.1
卸		<u> 恋しい</u> 売	業	17	11.8	17.6	5.9	5.9	5.9	17.6	5.9	17.6	11.8	7.1
	424	1人~4人		12	-	16.7	-	8.3	8.3	25.0	8.3	16.7	16.7	_
	従業	5人~19人		2	50.0	50.0	-			_	-	_		
	者規	20人~49人		2	50.0		1000	-		_	-	50.0	-	
	模	50人~99人 100人~300人		1	_		100.0	_				_	_	
	業	良い		3	_	33.3	33.3	33.3	_	_	_	_	_	_
		普通		11	18.2	18.2	-	-		18.2	_	27.3	18.2	_
	況	悪い		2	-	_	_	-	50.0	50.0	-	-	_	-
小		売	業	59	3.4	5.1	3.4	3.4	37.3	16.9	18.6	3.4	6.8	1.7
	従	1人~4人 5人~19人		49 7	4.1	2.0	2.0	2.0	44.9	16.3 28.6	14.3 28.6	4.1	8.2	2.0
	業者規	20人~49人		2	_	14.3 50.0	14.3	14.3		0.0	50.0	_		
	規 模	50人~99人		1	_	- 00.0	_	_	_	-	100.0	_	_	_1
	15	100人~300人		0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	業	良い		2	_	50.0	_	_	50.0	_	-	_	_	-
	況	普 通悪 い		43	-	4.7	4.7	4.7	44.2	18.6	16.3	4.7	-	2.3
サ	-	<u>悪 い</u> ー ビ ス	業	14 45	14.3 11.1	8.9	8.9	_	14.3 33.3	14.3 8.9	28.6 13.3	11.1	28.6 4.4	_
		1人~4人	<i>></i> C	27	7.4	-	3.7	-	48.1	11.1	18.5	3.7	7.4	_
	従業	5人~19人		11	18.2	18.2	9.1	_	18.2	9.1	9.1	18.2	_	-
	者規	20人~49人		5	20.0	20.0	20.0	_		_	_	40.0		
	模	50人~99人 100人~300人		0	_	50.0	50.0	_		_		_	-	
	***	b 1.		7	_	28.6	28.6	_	_	14.3	14.3	14.3	_	_
	業	普 通		30	13.3	3.3	3.3	_	43.3	10.0	13.3	10.0	3.3	_
	況	悪い		8	12.5	12.5	12.5	_	25.0	_	12.5	12.5	12.5	_
建		設	業	40	15.0	5.0	12.5	2.5	17.5	25.0	10.0	7.5	5.0	_
	従	1人~4人 5人~19人		13 19	31.6	-	7.7 15.8	5.3	38.5 10.5	30.8 21.1	15.4 5.3	5.3	7.7 5.3	
	業者	20人~49人		7	- 31.0	14.3	14.3	J.J –	10.5	28.6	14.3	28.6		_
	規模	50人~99人		1	-	100.0	_	_	_	_	-	_	-	-1
	戊	100人~300人		0	_		_	_	_	_	-	-	_	_
	業	良い		7	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	167	14.3	-	
	況	普通悪い		24 9	16.7 11.1	11.1	8.3 22.2		20.8	29.2	16.7	4.2 11.1	4.2 11.1	
不		<u> </u> 恋 い	業	23	30.4	4.3	4.3	4.3	13.0	8.7	17.4	17.4	-	_
	424	1人~4人		18	27.8	5.6	-	5.6	16.7	5.6	22.2	16.7	_	_
	従業	5人~19人		5	40.0		20.0	_		20.0	-	20.0		
	者規	20人~49人		0			-	-			-	-	-	
	模	50人~99人 100人~300人		0	_		-	_		_		-	_	
	_	b 1\		2	50.0	_	_	_			_	50.0	_	
	*													
	業況	普通		18	22.2	5.6	5.6	5.6	16.7	11.1	16.7	16.7	-	

東京都全体の中小企業の景況

(2025年1月~3月期)

業況は前期同様の厳しさ続く



今期の6業種合計の業況判断DIは、△4.9(前期△4.4)と前期同様の 厳しさが続いた。

業種別でみると、卸売業が水面下ながらわずかに改善し、建設業は 好調感がやや後退したが、その他の業種においては前期同様変化なく 推移した。

来期は、製造業が水面下ながらわずかに改善し、不動産業は好調感がやや後退するとみているが、その他の業種では今期同様の水準で推移すると予想している。

			前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製	造	業	-8. 9	-10.0	-1.1	-7.4	2. 6
卸	売	業	-8. 6	-6. 4	2. 2	-4. 7	1. 7
小	売	業	-14. 4	-14. 3	0. 1	-13. 2	1. 1
サ	ービス	業	-2. 1	-2. 7	-0.6	-0.8	1. 9
建	設	業	11. 7	9. 6	-2. 1	11.0	1. 4
不	動産	業	8. 1	7. 8	-0.3	5.3	-2. 5
総		合	-4. 4	-4. 9	-0.5	-3.3	1. 6

※前期(2024年10~12月) 来期(2025年4~6月)

<製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・受注残は増減なく推移し、収益は前期並の減少が続いた。業種別では、化学工業が大幅に悪化を強めた。価格面では販売価格・原材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に、「売上の停滞・減少」(39%)、「同業者間の競争の激化」(26%)、「人手不足」(17%)の順となっている。重点経営施策の上位項目についても前期同様変わらず、「販路を広げる」(56%)、「経費を節減する」(41%)、「人材を確保する」(17%)の順となった。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると予想しており、売上額・受注残は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと見ている。価格 面では販売価格は今期並の上昇が続き、原材料価格はわずかに上昇幅が縮小すると予想している。

<卸売業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額はわずかに好調さを強め、収益は前期並の減少が続いた。業種別に見ると化学製品・建築材料が水面下ながら改善した。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。資金繰りはやや苦しさが強まり、在庫は前期同様の過剰感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は変わらず、「売上の停滞・減少」(41%)、「同業者間の競争の激化」(37%)、「利幅の縮小」(19%)の順となっている。重点経営施策の上位項目についても「販路を広げる」(65%)、「経費を節減する」(44%)、「情報力を強化する」(20%)の順となった。

来期の業況は今期並の厳しさが続くと予想している。売上額は増減なく推移し、収益はわずかに改善すると見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともにわずかに落着きを見せると予想している。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・収益はわずかに回復の兆しが見られた。業種別では木材・建築材料が非常に厳しさを増した。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に、「売上の停滞・減少」(41%)、「大型店との競争の激化」(26%)、「同業者間の競争の激化」(24%)が上位となっている。重点経営施策の上位項目も変わらず、「経費を節減する」(40%)、「品揃えを改善する」(31%)、「宣伝・広告を強化する」(23%)の順となった。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと予想しており、売上額は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともにわずかに落着きを見せると予想している。

<サービス業>

業況は前期同様に変化なく推移した。売上額は前期同様の増加が続き、収益は増減なく推移した。業種別では娯楽が大幅に厳しさを増した。 価格面では料金価格・材料価格ともに前期並の上昇が続き、人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は、1位に「同業者間の競争の激化」(35%)、2位に「売上の停滞・減少」「人手不足」が同率29%となり、4位は「人件費の増加」(19%)となっている。重点経営施策の上位項目については前期同様に、「販路を広げる」(37%)、「経費を節減する」(36%)、「人材を確保する」(25%)が続いている。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると予想している。売上額は今期同様の増加が続き、収益は増減なく推移すると見ている。価格面では料金価格は今期並の上昇が続き、材料価格はわずかに上昇を弱めると予想している。

<建設業>

業況は前期並の良好感が続いた。売上額・受注残・施工高・収益は前期同様の増加が続いた。業種別では設備工事の好調感が大きく後退した。 価格面では請負価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いた。資金繰りはわずかに窮屈感を脱し、人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に、「人手不足」(42%)、「同業者間の競争の激化」(28%)、「売上の停滞・減少」(22%)の順となっている。重点経営施策の上位項目は、1位に「経費を節減する」(42%)、2位に「人材を確保する」(41%)、3位に「販路を広げる」(38%)が続いている。

来期の業況は今期並の良好感が続くと予想している。売上額・受注残・収益は今期同様の増加が続き、施工高はわずかに増加傾向が一服すると見ている。価格面では請負価格、材料価格ともにやや落着きを見せると予想している。

<不動産業>

業況は前期並の良好感が続いた。売上額・収益は前期同様の増加が続いた。業種別では建売・土地売買、不動産代理・仲介ともに前期同様の水準で推移した。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期同様の上昇が続いた。在庫は前期並の不足感が続き、人手も前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は、「同業者間の競争の激化」(37%)、「商品物件の不足」(31%)、「商品物件の高騰」(22%)の順となっている。 重点経営施策の上位項目については前期同様に、「情報力を強化する」(45%)、「販路を広げる」「宣伝・広告を強化する」がともに29%、「経費を 節減する」(28%)の順となった。

来期の業況はわずかに好調感が後退すると予想している。売上額・収益はやや増加傾向が一服すると見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともに今期並の上昇が続くと予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

江戸川区と東京都全体の比較表

(2025年1月~3月期)

製造業

【今期実績の比較】

/		全	体	食料	斗品	一般、 電気、 精密機	輸送、	金属製設用金		パルプ・ エ品、出 印刷業 業、集	、製版	パルプ 刷、製		木材·木 家具·		繊維工服・そ(維集		プラス 製	
		江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業	況	-16	-10	-10	-1	-10	-5	-12	-10	-21	-18	-21	-16	-18	-15	-17	-6	-25	-15
壳	上額	-13	-3	-22	17	-2	1	-5	-6	-21	-9	-21	-7	-10	-10	-10	-8	-13	-11
受	注残	-12	-4	-20	14	2	1	-4	-8	-15	-8	-15	-8	-10	-11	-17	-3	-13	-9
収	Z 益	-14	-6	-24	7	-11	-2	-5	-7	-9	-11	-9	-9	-13	-7	-23	-13	-18	-14
販	ī売価格	11	22	16	38	22	27	5	17	10	16	10	15	3	24	24	20	16	20
原	材料価格	30	44	29	58	52	47	29	38	20	42	20	41	29	45	32	40	29	42
原	材料在庫	-1	3	-20	4	9	4	-1	1	-1	4	-1	3	-2	3	-9	3	5	2
資	[金繰り	-8	-10	-11	-3	-5	-8	-10	-8	-12	-13	-11	-13	-3	-9	-12	-6	-2	-16
雇用	残業時間	-10	1	-11	5	-14	2	-9	2	0	1	0	2	-15	-3	0	3	-20	-4
用	人手	-9	-15	-11	-17	-5	-16	-5	-11	0	-10	0	-9	-39	-18	0	-12	7	-17
	売上額	-4	3	-22	24	10	5	-9	-1	13	0	13	2	0	0	-27	3	7	-4
同期比	収益	-6	-4	-33	2	19	3	-9	-7	13	-6	13	-5	-8	-11	-27	-3	-13	-11
16																			
	① 売上の停滞・減少	33	35	33	19	14	34	41	38	31	40	31	41	46	40	36	24	20	36
経	② 原材料高	30	40	33	54	33	38	46	36	19	33	19	33	39	49	46	49	20	42
営上の	③ 利幅の縮小	16	17	-	14	14	15	18	14	19	22	19	21	23	23	9	16	20	16
問題	④ 人手不足	15	18	11	22	14	22	9	18	13	11	13	11	23	22	27	20	7	16
点	⑤ 同業者間の競争の激化	11	13	_	13	14	15	23	12	13	18	13	18	_	10	9	11	13	16
	① 販路を広げる	48	53	56	54	57	53	27	50	50	57	50	57	46	59	91	55	40	57
重	② 経費を節減する	35	45	33	51	33	44	55	39	13	46	13	45	54	49	18	49	27	41
重点経営施策	③ 人材を確保する	19	20	11	20	29	23	14	17	6	14	6	14	23	19	18	22	20	18
営施	④ 情報力を強化する	11	11	-	5	10	11	9	10	13	12	13	11	8	12	18	14	_	9
策	⑤ 新製品・技術を開発する	9	9	11	15	10	10	9	9	6	9	6	6	15	8	9	1	13	9
借	入の難易度	-9	-4	0	-6	-10	3	-10	-2	-20	-9	-20	-9	-8	-10	-30	-1	0	-6

【来期見通しの比較】

E-1-1-11-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-																		
業 況	-8	-7	-20	4	-2	-3	0	-7	-16	-18	-16	-18	-3	-12	-11	-9	-15	-11
売 上 額	-5	-1	-10	16	15	2	-9	-1	-7	-7	-7	-5	-11	-9	-3	1	-1	-4
受 注 残	-6	-3	-9	9	11	0	-9	-3	-10	-7	-10	-6	-9	-8	-11	2	-2	-4
収 益	-9	-6	-24	2	7	-4	-9	-7	3	-12	3	-10	-16	-6	-25	-8	-8	-8
販売価格	10	20	17	37	24	24	3	15	5	15	5	14	7	20	17	21	15	24
原材料価格	27	39	18	50	50	44	30	36	22	35	22	36	21	37	17	36	30	40
原材料在庫	0	2	-20	2	16	4	-1	1	1	2	1	1	-3	1	-10	1	6	2
資金繰り	-6	-10	-11	-5	-8	-7	-9	-7	-3	-13	-3	-12	-2	-11	-9	-5	0	-16
残業時間	-8	0	-11	4	-5	2	-9	0	-6	-2	-6	-2	-8	-3	-9	0	-13	-1
用 人 手	-12	-16	-11	-17	-10	-16	-5	-14	-6	-11	-6	-10	-39	-18	-9	-12	7	-18

- *季節変動調整済D・iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り *単純D・iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度 *企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

卸売業 【今期実績の比較】

小売業 【今期実績の比較】

<u> []</u>	今期実績の比較】			1,	今期実績の比較』								
/		全	体			全	体	家具・じ 家 家庭 家庭	ۥ	飲食	料品	衣服、 身の[
		江戸川区	全都			江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業	況	2	-6	業	況	-19	-14	-26	-15	-27	-15	-38	-24
壳	上額	3	3	壳	上額	-14	-1	-29	-6	-11	0	-20	-8
収	7益	-4	-5	収	7益	-17	-11	-31	-13	-19	-12	-20	-16
販	売価格	28	32	販	売価格	19	31	-2	19	40	38	-23	22
仕	入価格	26	47	仕	入価格	26	44	3	39	43	47	-3	38
在	庫	-2	7	在	庫	-3	3	-4	3	-8	0	2	8
資	金繰り	-6	-7	資金繰り		-11	-11	-27	-7	-8	-11	-20	-17
雇	残業時間	-6	1	雇	残業時間	-10	-1	0	-3	-14	-1	-20	-5
用	人手	-27	-18	用	人手	-12	-12	-14	-12	-19	-14	-20	-9
同	売上額	25	10	同	売上額	-3	5	-29	2	0	8	-20	-5
期比	収益	19	0	期比		-21	-7	-29	-6	-38	-9	-40	-15
		44	37		販売価格	21	36	0	26	38	43	-20	30
	① 売上の停滞・減少	29	34		① 売上の停滞・減少	34	30	43	30	48	26	80	40
経営	② 取引先の減少	18	7	経営	② 大型店との競争の激化	20	16	14	21	24	16	_	16
上の	③ 同業者間の競争の激化	18	21	上の	③ 利幅の縮小	18	18	_	16	24	19	_	14
問題	④ 人手不足	18	17	問題	④ 仕入先からの値上げ要請	13	24	_	21	29	25	_	18
点	⑤ 為替レートの変動	12	10	点	⑤ 取引先の減少	10	3	29	6	5	4	-	2
	① 販路を広げる	59	60		① 経費を節減する	34	44	14	35	62	46	40	32
重	② 情報力を強化する	29	18	重	② 品揃えを改善する	23	25	29	21	29	26	40	37
点経	③ 経費を節減する	24	41	点経	③ 宣伝・広告を強化する	16	21	29	18	10	19	20	22
営施	④ 人材を確保する	18	18	営施	④ 売れ筋商品を取り扱う	8	14	_	15	10	16	-	16
策	⑤ 新しい事業を始める	12	6	策	⑤ 仕入先を開拓・選別する	8	9	_	3	14	12	-	9
借	借入の難易度		-2	借	入の難易度	-9	-5	0	4	-22	-7	-67	-17

【来期見通しの比較】

【来期見通しの比較】

業 況	1	-5	業	況	-19	-13	1	-14	-33	-13	-42	-20
売 上 額	18	3	売	上額	-11	-1	1	-6	-13	0	-22	-9
収 益	16	-2	収	益	-15	-9	-1	-13	-22	-11	-22	-14
販売価格	28	28	販	売価格	14	26	-1	18	30	33	-23	18
仕入価格	28	42	仕	入価格	21	40	1	35	37	44	-4	35
在 庫	-2	5	在	庫	-5	1	-3	3	-7	-2	3	6
資金繰り	-4	-8	資	金繰り	-10	-10	-1	-6	-12	-12	-19	-11
残業時間 用	-6	2	雇		-8	0	0	-3	-10	0	-20	-4
	-27	-17	用	人 チ	-14	-12	0	-11	-14	-13	-20	-10
** 子笠本駐頭教学の オキニレイン 7.50日 #2月 末し短 #2			[古压物 从]压物 无床 次入组									

- *季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り *単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度 *企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

【今期実績の比較】

		全	体
		江戸川区	全都
業	況	2	-3
壳	上額	6	5
収	Z 益	-2	-3
料	I金価格	20	22
材	料価格	35	39
資	で 金繰り	-4	-7
雇	残業時間	-17	1
用	人手	-25	-26
同	売上額	2	12
期比	収益	-11	2
ш			
	① 材料価格の上昇	36	25
経	② 人手不足	21	28
営上の	③ 売上の停滞・減少	19	26
問題	④ 人件費の増加	13	26
点	⑤ 利幅の縮小	13	14
	① 販路を広げる	30	37
重	② 経費を節減する	23	41
点経営	③ 人材を確保する	19	26
施	④ 宣伝・広告を強化する	19	17
策	⑤ 教育訓練を強化する	6	9

建設業 【今期実績の比較】

'		全	体
		江戸川区	全都
業	況	-3	10
壳	上額	-11	14
受	注残	-1	11
施	江高	-7	18
収	益	-8	5
請	負価格	3	27
材	料価格	46	54
在	庫	0	-1
資	金繰り	4	1
雇	残業時間	-10	2
用	人手	-32	-35
]	売上額	-2	20
同期比	収益	-5	8
20			
	① 材料価格の上昇	39	55
経営	② 人手不足	29	42
当上の	③ 売上の停滞・減少	24	17
問題	④ 利幅の縮小	20	14
点	⑤ 同業者間の競争の激化	20	15
	① 経費を節減する	46	41
重	② 人材を確保する	34	43
点経	③ 販路を広げる	32	37
営施	④ 技術力を高める	22	18
策	⑤ 情報力を強化する	17	14
/ ++] O## 8 #		
1首	入の難易度	-8	6

不動産業

[4	今期実績の比較】		
/		全	体
		江戸川区	全都
業	 況	-2	8
売	上額	-5	10
収	益	-16	6
販	売価格	16	24
仕	入価格	19	32
在	庫	3	-9
資	金繰り	-8	0
雇	残業時間	0	0
用	人手	-4	-12
同	売上額	-4	13
期比	収益	-22	9
20			
	① 商品物件の高騰	26	35
経営	② 売上の停滞・減少	26	16
営上の問	③ 同業者間の競争の激化	22	25
問題	④ 利幅の縮小	17	18
点	⑤ 大手企業との競争の激化	17	13
	① 情報力を強化する	35	39
重	② 宣伝・広告を強化する	26	20
点経営	③ 販路を広げる	26	30
宮施策	④ 経費を節減する	22	27
朿	⑤ 不動産の有効活用を図る	13	12
借	入の難易度	-9	3

【来期見通しの比較】

借入の難易度

況

益 料金価格

売 上 額

材料価格

資金繰り

残業時間

雇用

収

【来期見通しの比較】

業 況	2	11
売 上 額	-5	14
受 注 残	-2	11
施工高	-2	15
収 益	-1	6
請負価格	3	24
材料価格	44	49
在 庫	-4	-1
資金繰り	-3	0
産 残業時間	-10	1
用 人 手	-32	-36

【来期見通しの比較】

業 況	6	5
売 上 額	0	7
収 益	-9	3
販売価格	12	23
仕入価格	12	29
在 庫	3	-8
資金繰り	5	0
残業時間	4	-1
用 人 手	-4	-11

3

1

-3

-8

14

27 -5

-16

-1

4 -2

20

35

-6

0

-27

⁻²⁸

^{*} 季節変動調整済D・Iを表示している項目。 【サービス業】: 業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り 【建設業】: 業況、売上額、受注残、施工高、収益、請負価格、材料価格、在庫、資金繰り 【不動産業】: 業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度 * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

(2025年1月~3月期)

江戸川区の業種別転記表

製造業

転記表 No.1

2025年1月~3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

			000	٥./-	200	0.E	000	0.Æ	000	4/5	000		: 各項							_
		調査期	202		202		202		202			4年	202			4年		5年	対	2025年 4~6月
項	目		4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	前期比	期
	良い		12.8	11.0	13.3	11.7	13.4	9.6	11.6	10.8	10.1	12.1	10.5	7.3	6.2	12.3	9.2	6.3		10.3
業	普 通		56.1	62.3	67.1	63.5	63.4	70.4	63.9	63.3	61.1	63.1	68.4	65.0	71.3	71.5	68.5	74.0		73.0
	悪い		31.1	26.7	19.6	24.8	23.2	20.0	24.5	25.9	28.8	24.8	21.1	27.7	22.5	16.2	22.3	19.7		16.7
20	D · I		-18.3	-15.7	-6.3	-13.1	-9.8	-10.4	-12.9	-15.1	-18.7	-12.7	-10.6	-20.4	-16.3	-3.9	-13.1	-13.4		-6.4
況	修正値		-13.4	-15.3	-8.0	-7.7	-11.7	-11.2	-13.5	-17.7	-11.4	-11.6	-13.0	-14.8	-18.3	-8.0	-16.3	-17.4	2.0	-8.3
	傾 向 値		-22.1		-17.6		-13.9		-12.2		-11.9		-12.5		-13.8		-14.7			
	増 加		13.5	11.4	14.0	12.9	14.7	13.3	8.2	8.4	10.0	10.4	10.4	3.6	9.3	11.2	6.9	7.0		6.9
売	変らず		64.2	67.1	69.9	67.4	63.6	70.6	70.0	69.2	65.7	72.2	71.7	74.1	70.5	74.6	73.1	76.7		81.6
上	減 少		22.3	21.5	16.1	19.7	21.7	16.1	21.8	22.4	24.3	17.4	17.9	22.3	20.2	14.2	20.0	16.3		11.5
額	D · I		-8.8	-10.1	−2.1	-6.8	-7.0	-2.8	-13.6	-14.0	-14.3	-7.0	-7.5	-18.7	-10.9	-3.0	-13.1	-9.3		-4.6
	修正値		−7.1	-8.8	−2.5	-4.7	-8.6	-4.2	-12.0	-15.1	-11.1	-4.8	-9.5	-15.4	-12.4	-6.7	-13.2	-11.5	-0.8	−5.4
	傾 向 値		-15.6		-11.6		-8.0		-7.1		-8.6		-9.9		-11.1		-11.5			
	増 加		11.6	8.7	10.6	11.0	10.5	10.6	5.4	7.7	6.5	6.9	6.8	3.6	7.0	6.0	6.2	3.9		5.4
	変らず		62.5	71.8	73.2	67.8	69.9	73.9	72.8	72.7	70.5	73.7	75.2	75.4	77.5	78.2	76.0	82.1		83.0
受注	減 少		25.9	19.5	16.2	21.2	19.6	15.5	21.8	19.6	23.0	19.4	18.0	21.0	15.5	15.8	17.8	14.0		11.6
残	D · I		-14.3	-10.8	-5.6	-10.2	-9.1	-4.9	-16.4	-11.9	-16.5	-12.5	-11.2	-17.4	-8.5	-9.8	-11.6	-10.1		-6.2
	修正値		-11.5	-9.6	-4.0	-8.2	-12.0	-4.7	-15.2	-14.6	-12.6	-10.0	-11.3	-14.2	-12.5	-10.8	-12.2	-14.5	0.3	-6.0
	傾 向 値		-17.4		-13.9		-10.7		-10.6		-11.6		-12.6		-13.2		-12.6			
	増 加		10.1	8.7	9.8	11.6	15.4	10.5	6.1	11.2	7.9	6.9	9.0	3.6	7.0	7.5	6.2	6.2		6.2
収	変らず		62.2	69.8	68.5	64.6	62.2	72.7	68.0	65.7	62.1	71.6	67.1	70.5	72.1	73.8	73.0	74.4		79.2
	減 少		27.7	21.5	21.7	23.8	22.4	16.8	25.9	23.1	30.0	21.5	23.9	25.9	20.9	18.7	20.8	19.4		14.6
益	D · I		-17.6	-12.8	-11.9	-12.2	-7.0	-6.3	-19.8	-11.9	-22.1	-14.6	-14.9	-22.3	-13.9	-11.2	-14.6	-13.2		-8.4
	修正値		-16.1	-12.7	-12.3	-9.1	-9.3	-7.8	-17.2	-13.3	-18.0	-12.8	-16.1	-18.0	-17.2	-13.7	-14.3	-16.1	2.9	-9.2
	傾 向 値		-18.8		-16.9		-14.3		-13.4		-14.6		-15.6		-16.8		-17.0			
	販 売 価 格		9.5	13.4	9.8	8.9	5.6	8.4	7.5	2.8	7.9	4.9	11.9	6.5	7.8	7.4	14.6	8.5		13.8
価	"修正值		11.1	10.9	10.0	9.9	4.0	7.6	4.9	2.5	9.4	3.0	11.3	7.5	7.1	6.4	10.9	7.9	3.8	10.4
格	" 傾向値		12.1		12.3		10.7		8.9		7.9		8.0		8.5		9.7			
動向	原材料価格		44.2	45.6	33.8	38.4	31.5	26.1	34.1	29.4	31.7	29.8	34.4	25.4	28.1	28.4	34.1	22.7		31.7
	〃 修正値		42.2	41.4	34.5	38.1	31.9	24.9	30.2	29.8	30.4	26.3	34.3	25.5	29.1	27.4	29.7	23.3	0.6	27.1
	" 傾向値		49.6		46.3		41.7		37.7		34.3		32.9		32.5		32.1			
在庫	原材料在庫数量		-2.0	0.7	-2.9	-1.4	0.7	-2.9	0.0	-1.4	-1.5	-1.4	0.0	-0.7	-1.6	-0.7	-0.7	-2.4		0.0
· 資	〃 修正値		−3.2	1.1	-3.2	-1.7	1.6	-3.7	0.0	-0.8	-1.6	-0.8	-0.3	-0.5	-0.7	-1.3	-1.0	-2.0	-0.3	0.0
金繰り	資金繰り		-8.1	-14.1	-8.4	-8.2	-10.5	-8.5	-8.2	-11.2	-7.9	-7.6	-10.4	-9.3	-10.0	-8.9	-5.4	-7.8		-4.6
Ŋ	〃 修正値		-5.9	-13.3	-8.2	-5.7	-11.8	-10.1	-9.0	-11.4	− 5.1	-7.5	-9.7	-6.6	-11.5	-10.3	-7.5	-8.8	4.0	−6.1
前年	売 上 額		-5.4		2.1		-5.6		-7.5		-9.2		-4.5		-7.7		-3.9			
同期	収 益		-10.8		-9.8		-7.7		-11.5		-16.4		-10.5		-13.1		-6.2			
莊																				
/E	残業時間		-7.4	-2.0	−2.8	-4.8	−3.6	−0.7	−4.8	-4.2	-7.9	-4.3	-8.2	-8.8	−8.5	-5.3	-10.0	-7.8		−8.4
用	人 手		-6.1	-8.9	-2.8	-6.8	−7.1	-5.7	-12.2	-8.5	-10.0	-11.3	-9.7	-10.2	-10.1	-8.3	-9.2	-10.3		-11.5
借	借入をした/借入の予算	定あり(%)	13.6	13.2	9.8	4.8	9.1	5.6	9.5	7.0	12.3	6.9	13.5	5.8	12.5	9.8	7.8	6.3		7.8
	借入しない/借入の予算	定なし(%)	86.4	86.8	90.2	95.2	90.9	94.4	90.5	93.0	87.7	93.1	86.5	94.2	87.5	90.2	92.2	93.7		92.2
亚	借入難易度		-12.4		-8.6		−7.5		-7.9		-10.7		-8.0		-5.7		-9.2			
	有効回答事業所数	牧	14	.8	14	.3	14	4	14	.7	14	2	13	5	12	9	13	0		
有郊凹合事業所 奴 I																				

2025年1月~3月期

											13	: 各項目	100位19	別は、別		1-01/	9 J. 192 (] /E/	
	調査期	202	3年	202	3年	202	3年	2024	4年	202	4年	202	4年	202	4年	202	5年	対	2025年 4~6月
項	目	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~3	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	前期比	期
	現在の設備	1.4	-0.7	-0.7	2.7	0.0	-0.7	-4.1	-0.7	-1.4	-2.7	-0.7	-1.5	0.8	-1.5	0.8	0.8		1.6
	実施した・予定あり	15.9	11.2	14.2	13.3	12.0	15.0	13.2	9.3	13.7	15.5	15.7	16.7	12.5	14.5	16.3	10.2		14.3
設供	事業用土地·建物	30.4	18.8	30.0	36.8	23.5	23.8	26.3	23.1	15.8	9.1	14.3	4.3	6.3	10.5	14.3	-		-
備投資	機械・設備の新・増設	21.7	37.5	40.0	31.6	17.6	33.3	21.1	15.4	36.8	27.3		34.8	31.3	—	33.3	38.5		22.2
動	投機械・設備の更改	34.8	18.8	20.0	15.8	29.4	38.1	63.2	38.5	31.6	50.0		26.1	43.8	26.3	52.4	46.2		44.4
向 (%)	事務機器	21.7	37.5	15.0	26.3	17.6	4.8	15.8	15.4	31.6	18.2		30.4	12.5	26.3	19.0	7.7		27.8
	車両	21.7	25.0	20.0	26.3	17.6	14.3	10.5	30.8	26.3	18.2		39.1	25.0	42.1	23.8	30.8		38.9
	その他	4.3	_	-		11.8	4.8	-		10.5	-	4.8	8.7	-	_	-	_		5.6
	実施しない・予定なし	84.1	88.8	85.8	86.7	88.0	85.0	86.8	90.7	86.3	84.5		83.3	87.5	85.5	83.7	89.8		85.7
	売上の停滞・減少	39.2		31.5		38.9		34.7		35.9		40.7		35.7		33.1			
	人手不足	11.5		13.3		14.6		16.3		16.2		14.1		19.4		15.4			
	大手企業との競争の激化	4.1		8.4		6.9		4.8		3.5		5.2		4.7		4.6			
	同業者間の競争の激化	17.6		18.2		16.7		15.0		15.5		16.3		13.2		10.8			
	親企業による選別の強化	-		-		0.7		0.7		0.7		0.7		1.6		0.8			
	輸入製品との競争の激化	0.7		1.4		3.5		1.4		2.8		2.2		3.1		3.8			
	合理化の不足 利幅の縮小	6.8 21.6		6.3		3.5 18.1		4.8 19.0		4.2 19.0		1.5 17.0		3.9		3.8 16.2			
経	原材料高					38.2						28.9		16.3					
営上	販売納入先からの値下げ要請	38.5 2.7		41.3		2.8		38.1 4.1		35.9 2.8		3.0		26.4		30.0			
の問	仕入先からの値上げ要請	12.8		9.8		12.5		10.2		9.9		8.9		3.1 10.9		7.7			
題点	人件費の増加	8.1		4.9		4.9		4.1		10.6		10.4		10.9		9.2			
(%)	人件費以外の経費増加	1.4		2.1		1.4		0.7		10.0		1.5		1.6		1.5			
	工場・機械の狭小・老朽化	7.4		6.3		6.9		8.2		6.3		7.4		5.4		4.6			
	生産能力の不足	4.1		2.8		3.5		1.4		4.9		2.2		1.6		1.5			
	下請の確保難	2.7		2.1		1.4		2.0		3.5		3.7		2.3		3.8			
	代金回収の悪化	0.7		0.7		0.7		0.7		0.7		0.7		0.8		0.8			
	地価の高騰	-		0.7		0.7		0.7		0.7		-		_		-			
	天候の不順	0.7		0.7		1.4		-		0.7		1.5		2.3		1.5			
	地場産業の衰退	0.7		-		-		1.4		1.4		0.7		-		0.8			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		0.7		0.7		0.7		0.7		0.7		2.3		0.8			
	為替レートの変動	0.7		1.4		1.4		1.4		0.7		0.7		-		0.8			
	その他	1.4		0.7		0.7		0.7		0.7		0.7		1.6		0.8			
	問題なし	6.8		9.8		7.6		11.6		12.0		11.1		17.1		17.7			
	販路を広げる	54.1		53.8		54.9		51.0		50.0		51.9		47.3		47.7			
	経費を節減する	53.4		46.9		42.4		36.7		41.5		37.8		38.8		35.4			
	情報力を強化する	13.5		13.3		11.1		10.9		11.3		12.6		11.6		10.8			
	新製品・技術を開発する	6.1		5.6		6.9		8.8		7.0		5.9		7.8		9.2			
	不採算部門を整理・縮小する	1.4		2.1		1.4		2.0		1.4		2.2		1.6		2.3			
重点	提携先を見つける	7.4		7.7		7.6		6.8		4.2		5.9		6.2		6.9			
経営	機械化を推進する	6.8		6.3		8.3		7.5		6.3		7.4		7.8		7.7			
施策	人材を確保する	14.9		13.3		16.7		17.7		20.4		17.8		15.5		18.5			
(%)	パート化を図る	-		1.4		0.7		1.4		2.1		0.7		0.8		1.5			
	教育訓練を強化する	2.0		1.4		4.2		1.4		2.8		2.2		2.3		3.1			
	労働条件を改善する	2.7		2.1		2.8		2.0		2.8		3.0		2.3		6.2			
	工場・機械を増設・移転する	1.4		2.8		2.8		1.4		1.4		2.2		2.3		2.3			
	不動産の有効活用を図る	1.4		1.4		_		0.7		0.7		0.7				8.0			
	その他	1.4		2.1		0.7		0.7		2.1		2.2		2.3		1.5			
	特になし	10.1		11.9		11.8		12.2		14.1		13.3		16.3		20.0			
		1	0		2		4	-	,		0		E						
	有効回答事業所数	14	.გ	14	. ქ	14	4	14	1	14	.2	13	่ว	12	19	13	U		

		200	o.t.	200	o.tr.	200	o./=	000	4/=	000	-		の石則					7 /2 / 12	_
	調査期	202		202		2023	•	202		202		202		202		202	5年	対	2025年 4~6月
項	目	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	前期比	期
	良い	9.1	-	11.1	23.8	23.5	29.4	33.4	29.4	17.6	16.7	23.5	17.6	13.3	17.6	18.8	7.1		12.5
業	普 通	63.6	68.4	55.6	52.4	53.0	53.0	33.3	47.1	53.0	33.3	47.1	53.0	46.7	58.9	68.7	57.2		68.7
	悪い	27.3	31.6	33.3	23.8	23.5	17.6	33.3	23.5	29.4	50.0	29.4	29.4	40.0	23.5	12.5	35.7		18.8
	D · I	-18.2	-31.6	-22.2	0.0	0.0	11.8	0.1	5.9	-11.8	-33.3	-5.9	-11.8	-26.7	-5.9	6.3	-28.6		-6.3
況	修正値	-14.2	-27.8	-22.4	-1.1	− 5.1	9.0	2.4	4.5	−7.5	-24.2	-7.7	-14.9	-28.3	-10.9	2.3	-29.1	30.6	0.6
	傾 向 値	-20.8		-21.6		-19.8		-13.4		-9.3		-6.4		-7.7		-10.3			
	増 加	31.8	25.0	22.2	38.1	22.2	38.9	21.1	33.3	17.6	10.5	23.5	23.5	33.4	17.6	18.8	33.4		25.0
売	変らず	50.0	50.0	50.0	47.6	55.6	33.3	36.8	38.9	58.9	42.1	47.1	47.1	33.3	53.0	62.4	33.3		62.5
	減 少	18.2	25.0	27.8	14.3	22.2	27.8	42.1	27.8	23.5	47.4	29.4	29.4	33.3	29.4	18.8	33.3		12.5
上	D · I	13.6	0.0	-5.6	23.8	0.0	11.1	-21.0	5.5	-5.9	-36.9	-5.9	-5.9	0.1	-11.8	0.0	0.1		12.5
額	修正値	17.2	2.8	-1.4	28.7	-7.8	10.2	-16.2	-0.3	-3.4	-29.6	-3.7	-6.0	-8.6	-13.5	3.1	-8.2	11.7	17.9
	傾 向 値	0.3		2.7		1.4		-1.3		-5.7		-8.2		-8.2		-5.6			
	増 加	9.1	10.0	16.7	19.0	11.1	33.3	21.1	27.8	17.6	5.3	23.5	17.6	26.7	5.9	18.8	26.7		25.0
収	変 らず	68.2	55.0	55.5	66.7	50.0	38.9	42.1	38.9	64.8	52.6	53.0	58.9	40.0	70.6	56.2	40.0		56.2
48	減少	22.7	35.0	27.8	14.3	38.9	27.8	36.8	33.3	17.6	42.1	23.5	23.5	33.3	23.5	25.0	33.3		18.8
	D · I	-13.6	-25.0	-11.1	4.7	-27.8	5.5		-5.5	0.0	-36.8	0.0	-5.9	-6.6	-17.6	-6.2	-6.6		6.2
益	修正値	-4.8	-18.7	-6.3	8.7	-34.0	4.4		-11.4	3.7	-27.1	1.1	-6.6		-19.1	-3.8	-13.8	9.1	
	傾向値	-16.7		-16.3		-17.2		-17.6		-15.4		-12.3		-8.2		-4.4			
	DA F7 III			10.0								12.0		5.2					
-																			
	De 1- 1-																		
	販売価格	45.5	35.0	44.4	42.8	16.7	44.4	21.1	16.6	29.4	21.0		23.5		17.6	31.2	33.3		31.2
価	"修正值	47.6	32.9	39.7	40.4	18.7	37.1	18.8	21.1	31.0	20.4	23.4	23.3	34.1	11.7	27.9	35.3	-6.2	28.4
格	"傾向値 ···	48.8		48.5		42.7		34.9		29.9		26.0		26.2		29.6			
向	仕入価格	31.9		50.0	28.5				5.5								33.3		31.2
	"修正值	36.3	26.1	47.9	31.3	32.0	30.6		10.9	33.7	17.1	20.6	19.6		18.9		37.0	-10.0	27.5
	パ 傾向値	58.7		51.8		44.6		36.3		32.4		28.7		26.1		28.1			
在庫	在庫数量	9.1	0.0	11.1	0.0	-5.6	5.6		-16.7	0.0						0.0	0.0		0.0
資	"修正值	6.6	1.2	11.4	-3.4	-3.6	7.0		-11.9	-0.8	0.2		-13.2		-10.0	-1.6	4.8	-10.8	
金繰り	資金繰り	-4.5	-5.0	16.6	-14.3	5.5	11.1	0.0	5.6	11.7	-5.3	11.7	11.7	-6.7	5.9	-6.2	13.4		-6.2
Ŋ	"修正值	-4.6	-4.9	17.2	-12.6	2.4	11.8		1.0	13.5			13.6		4.2	-6.1	7.1	1.6	-3.5
前年	売 上 額	36.4		27.7		-5.6		-10.5		-5.9		-17.7		-13.3		25.0			
同期	収 益	-4.5		5.6		-33.3		-15.8		0.0		0.0		-13.3		18.7			
比	販 売 価 格	54.5		44.4		33.4		21.0		29.4		23.5		26.6		43.6			
/庄	残業時間	0.0	0.0	11.1	9.5	-16.6	0.0	-5.2	-11.1	-23.5	-15.8	-5.8	-5.9	-6.7	0.0	-6.2	0.0		-6.2
用	人 手	-31.8	-20.0	-33.3	-28.6	-16.7	-38.9	-21.1	-22.2	-17.6	-26.3	-6.3	-35.3	-40.0	-12.5	-26.7	-40.0		-26.7
借	借入をした/借入の予定あり(%)	19.0	5.3	17.6	25.0	23.5	5.9	11.1	5.9	25.0	11.1	11.8	12.5	20.0	5.9	37.5	0.0		12.5
入	借入しない/借入の予定なし(%)	81.0	94.7	82.4	75.0	76.5	94.1	88.9	94.1	75.0	88.9	88.2	87.5	80.0	94.1	62.5	100.0		87.5
金	借入難易度	-11.8		-14.3		23.1		6.7		21.5		7.7		0.0		0.0			
	有効回答事業所数	22	2	18	3	18	3	19	9	1	7	18	3	16	3	1	7		

2025年1月~3月期

		000	n/=	000	0Æ	000	0Æ	000	4/=	000		: 谷垻日	-			1		7 707 11	
	調査期		:3年	202		202	-	202	-	202		202	-	202	-		5年	対	2025年 4~6月
項	目	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	前期比	期
	現在の設備	-4.5	-16.7	-5.6	-4.8	-11.1	-5.6	-10.5	-11.7	0.0	-15.8	0.0	-12.5	-20.0	0.0	-6.3	-14.3		-6.3
	実施した・予定あり	22.7	29.4	22.2	20.0	29.4	5.6	11.1	23.5	23.5	11.1	18.8	23.5	30.8	20.0	20.0	15.4		7.1
設	事業用土地·建物	1	_	-	1	20.0	100.0	_	25.0	25.0	_	33.3	1	_	33.3	-	-		100.0
備投	機械・設備の新・増設投	20.0	-	-	50.0	-	-	50.0	-	75.0	50.0	33.3	75.0	-	33.3	-	-		-
資動	資 機械・設備の更改 内	20.0	-	25.0	25.0	40.0	100.0	50.0	25.0	50.0	50.0	-	75.0	-	-	33.3	ı		100.0
向 (%)	容事務機器	40.0	40.0	25.0	25.0	20.0	-	-	25.0	-	50.0	33.3	-	75.0	33.3	33.3	100.0		-
	車両	100.0	60.0	100.0	50.0	20.0	100.0	50.0	25.0	50.0	50.0	-	50.0	25.0	33.3	66.7	-		100.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-		_
	実施しない・予定なし	77.3	70.6	77.8	80.0	70.6	94.4	88.9	76.5	76.5	88.9	81.2	76.5	69.2	80.0	80.0	84.6		92.9
	売上の停滞・減少	36.4		44.4		27.8		42.1		29.4		44.4		25.0		29.4			
	人手不足	22.7		22.2		11.1		21.1		35.3		22.2		37.5		17.6			
	同業者間の競争の激化	13.6		11.1		22.2		26.3		-		16.7		6.3		17.6			
	輸入品との競争の激化	-		-		-		-		-		-		-		5.9			
	流通経路の変化による競争の激化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	合理化の不足	-		-		-		-		-		5.6		6.3		-			
	小口注文・多頻度配送の増加	9.1		-		-		10.5		5.9		-		6.3		-			
	利幅の縮小	27.3		11.1		16.7		10.5		5.9		_		6.3		5.9			
経営	取扱商品の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-			
上の	販売商品の不足	9.1		11.1		16.7		10.5		17.6		11.1		-		5.9			
問題	販売納入先からの値下げ要請	-		-		5.6		-		-		-		-		-			
点 (%)	仕入先からの値上げ要請	27.3		16.7		33.3		21.1		23.5		5.6		12.5		11.8			
	人件費の増加	-		11.1		11.1		5.3		5.9		-		6.3		5.9			
	人件費以外の経費の増加	-		11.1		11.1		10.5		-		-		6.3		5.9			
	取引先の減少	27.3		22.2		5.6		21.1		-		16.7		12.5		17.6			
	店舗の狭小・老朽化	4.5		-		-		-		11.8		-		-		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		_		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		5.6		-		-		-		-		5.9			
	駐車場の確保難	4.5		11.1		5.6		5.3		17.6		5.6		-		5.9			
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		6.3		-			
	地場産業の衰退	_		-		-		-		-		-		_		-			
	為替レートの変動	13.6		5.6		5.6		-		11.8		11.1		6.3		11.8			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		_		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		5.3		-		-		-		5.9			
	問題なし	9.1		11.1		16.7		5.3		23.5		27.8		31.3		17.6			
	販路を広げる	45.5		61.1		55.6		52.6		41.2		50.0		43.8		58.8			
	経費を節減する	40.9		38.9		38.9		31.6		11.8		22.2		18.8		23.5			
	品揃えを充実する	22.7		11.1		22.2		15.8		41.2		27.8		18.8		11.8			
	情報力を強化する	18.2		11.1		22.2		10.5		11.8		16.7		25.0		29.4			
	新しい事業を始める	9.1		5.6		16.7		5.3		5.9		11.1		18.8		11.8			
重点	提携先を見つける	-		5.6		5.6		15.8		-		5.6		6.3		-			
点経営	機械化を推進する			-		11.1		-		11.8		-		-		5.9			
施策	人材を確保する	31.8		33.3		16.7		31.6		29.4		33.3		31.3		17.6			
(%)	パート化を図る			5.6		-		-		-		_		_		_			
	教育訓練を強化する	-		5.6		5.6		5.3		-		_		_		-			
	流通経路の見直しをする	4.5		_		-		-		_		5.6				_			
	取引先を支援する	4.5		5.6		-		5.3				_				_			
	輸入品の取扱いを増やす	4.5		_		-		-		-		_		-		-			
	労働条件を改善する	4.5				-		5.3		17.6		_		6.3		5.9			
	不動産の有効活用を図る	_		_		-		-		_		-		_		5.9			
	その他	-		-		-		5.3		-		5.6		-		-			
<u></u>	特になし	13.6		11.1		11.1		_		23.5		22.2		31.3		17.6			
	有効回答事業所数	2:	2	18	3	18	3	19	9	1	7	18	3	10	3	1	7		

			000	0.Æ	000	0Æ	000	о <i>с</i> т	000	4/=	000		: 各項目	_			_		J. VC / II	
L		調査期	202		202		2023	•	202		202		202		202			5年	対	2025年
項	_	<u> </u>	4月~		7月~		10月~		1月~		4月~		7月~		10月~		1月~		前期比	期
	良		9.4	7.8	6.3	9.7	12.3	4.9	6.6	3.2	7.6			8.1	4.8	6.9		1.7		1.6
業	普		65.6	64.1	71.8	64.5	66.2	72.1	62.3	76.2	63.6	72.1	67.8	64.5	73.0	72.4	72.1	76.3		78.7
	悪	E L	25.0	28.1	21.9	25.8	21.5	23.0	31.1	20.6	28.8	21.3	20.3	27.4	22.2	20.7	24.6	22.0		19.7
況	D	• I	-15.6	-20.3	-15.6	-16.1	-9.2	-18.1	-24.5	-17.4	-21.2	-14.7	-8.4	-19.3	-17.4	-13.8	-21.3	-20.3		-18.1
<i>)</i>),	傪	正値	-17.9	-18.3	-16.6	-20.3	-10.5	-17.5	-23.2	-17.2	-22.5	-15.0	-11.2	-23.1	-19.6	-14.1	-19.2	-20.1	0.4	-19.3
	傾	向 値	-16.2		-15.4		-14.5		-15.1		-16.9		-16.7		-16.9		-17.5			
	増	ם לו	10.8	14.1	6.3	9.2	9.2	12.5	4.9	4.6	10.6	4.9	10.0	6.1	6.3	8.3	6.6	9.5		4.9
売	変	らず	66.1	70.3	76.5	70.8	73.9	71.9	68.9	76.9	59.1	77.1	71.7	68.1	73.1	76.7	73.7	69.9		80.3
上	減	少	23.1	15.6	17.2	20.0	16.9	15.6	26.2	18.5	30.3	18.0	18.3	25.8	20.6	15.0	19.7	20.6		14.8
	D	- I	-12.3	-1.5	-10.9	-10.8	-7.7	-3.1	-21.3	-13.9	-19.7	-13.1	-8.3	-19.7	-14.3	-6.7	-13.1	-11.1		-9.9
額	傪	正値	-11.1	-2.0	-10.2	-10.4	-8.8	-5.0	-21.5	-12.9	-17.0	-13.1	−9.7	-18.2	-17.0	-10.5	-13.6	-10.3	3.4	-11.1
	傾	向値	-9.3		-9.2		-9.0		-11.0		-14.0		-14.6		-15.1		-14.9			
	増	力口	7.7	6.3	3.1	6.2	4.7	6.3	3.3	4.7	3.0	3.3	11.7	3.0	6.3	3.3	4.9	6.3		3.3
収	変	らず	66.1	71.5	79.7	67.6	68.7	74.9	66.7	73.4	62.2	73.4	65.0	68.2	69.9	76.7	72.1	71.5		78.7
	減	少	26.2	22.2	17.2	26.2	26.6	18.8	30.0	21.9	34.8	23.3	23.3	28.8	23.8	20.0	23.0	22.2		18.0
**	D	• I	-18.5	-15.9	-14.1	-20.0	-21.9	-12.5	-26.7	-17.2	-31.8	-20.0	-11.6	-25.8	-17.5	-16.7	-18.1	-15.9		-14.7
益	修	正値	-19.0	-13.6	-12.7	-19.1	-21.9	-12.1	-24.2	-18.9	-30.4	-17.5	-14.0	-24.7	-18.9	-17.6	-16.9	-17.0	2.0	-14.5
	傾	向 値	-18.4		-18.1		-17.9		-19.3		-22.0		-23.3		-22.5		-20.8			
	L																			
	L																			
	L																			
	L																			
	L																			
	L																			
	_																			
	_	売 価 格	13.8	18.8	9.4	13.8	12.3	12.5	13.3	1.5	22.8	11.7		18.2	14.3	10.0		12.7		16.4
価	_	"修正值	16.5	18.3	9.4	15.3	9.2	10.7	12.2	1.0	23.0	10.8	16.0	18.1	13.1	8.9	18.5	13.3	5.4	14.1
格動		// 傾向値	19.9		19.1		16.8		13.8		13.3		15.4		16.5		17.8			
向		: 入 価 格	23.1	29.6	19.1	26.1	30.8	18.7		15.3	36.4			30.3	23.8		29.5	17.4		22.9
	_	"修正值	26.3	28.6	19.1	27.2	25.5	17.2		13.2	38.3	23.8		30.4	21.1	16.9		16.9	4.4	21.0
-	-	// 傾向値 : 康 粉 景	34.9	2.1	32.6	1.0	29.5 -1.5	_1 5	26.8	-1.5	26.6	-3.3	29.4 -1.6	_6.1	29.7 -3.1	-1.7	29.2 -3.2	-3.1		-6.5
在庫	_	: 庫数量 "修正値	1.5 0.0	3.1	−1.5 −1.8	1.6 0.6	-1.5 - 0.4	-1.5 -1.2		-1.5				-6.1 -5.2					-1.1	
資金	Н	" 彦丘旭 : 金 繰 り	-9.2			-10.7	-13.9												*1.1	-9.4
操り	_	・ 後正値	-9.2 -11.2	-10.9		-10.7	-13.9 -13.2	-10.9											4.6	
	売		-6.1	11.0	-10.9	12.2	-6.2	10.3	-16.4	12.1	-18.2	17.3	-10. 4	10.8	-1 3.2		-3.3	13.8	4.0	10.0
前年同	収		-16.9		-20.3		-15.4		-21.7		-25.8		-10.0		-12.7		-21.3			
期比	⊢	远	16.9		17.1		13.9		15.0		18.2		20.0		11.1		21.3			
	_	業時間	-4.7	-1.6	-3.1	-4.7	-4.7	1.5		-6.3	-4.5	-8.2		-7.5		-3.3		-7.9		-8.3
雇用	<u> </u>		- 4 .7	-11.1	-4.7	-4.7 -9.5	-6.2	-3.2	-5.0	-0.3 -4.7	-1.5	-3.4	0.0	-7.5	-8.1	-3.3 -1.7	-11.6			-13.6
	-	入をした/借入の予定あり(%)	10.8	12.5	11.1	10.9	9.2	7.9		7.7	16.4	9.8		7.5		8.3	14.8	3.2		8.2
借入	H	入しない/借入の予定なし(%)	89.2	87.5	88.9	89.1	90.8	92.1	88.5	92.3	83.6			92.5	93.5	91.7	85.2	96.8		91.8
金	⊢	入難易度	-7.2	37.0	-3.5	55.1	−5.4	J	-8.2	02.0	-2.1	00.2	-12.7	02.0	-15.1	01.7	-9.3			01.0
		Ī				1				1	6	0		1		2				
	11	効回答事業所数	65	,	64	†	65	,	6	'	Ö	υ	60	U	6	J	6	1		

2025年1月~3月期

	-m * th	202	3年	202	3年	202	3年	202	4年	202	4年	202	4年	202	4年	202	5年	÷4	2025年
_	調査期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12日期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12日期	1月~	3月期	対前期比	4~6月 期
項	目用なの記牒			-6.3														B17912C	
	現在の設備	-3.1	-4.7		-3.2	-3.2	-6.6	-4.9	-3.2	-6.0			-4.5	0.0	3.3	-1.6	1.6		-1.6
	実施した・予定あり 事業用土地・建物	11.5	9.7	11.5	8.5	9.5	6.7	10.0	7.9	7.7	6.7 25.0	11.9	10.9	11.1	8.8	9.8	11.3		6.7
設備	事務機器	42.9	33.3	28.6	40.0	33.3	25.0	16.7	40.0	60.0			42.9	28.6	20.0	66.7	14.3		50.0
投資	投	28.6	16.7	28.6	40.0	33.3	25.0	33.3	20.0	-	50.0	14.3	14.3	- 00.0	20.0	66.7			50.0
動向	内 <u>車両</u> 容	42.9	50.0	57.1		16.7	50.0	16.7	40.0	20.0		28.6	14.3	28.6	20.0	_	28.6		
(%)																			
	その他	28.6		42.9	40.0	16.7		33.3		40.0	25.0	42.9	42.9	42.9	40.0	50.0	57.1		75.0
	実施しない・予定なし	88.5	90.3	88.5	91.5	90.5	93.3	90.0	92.1	92.3	93.3	88.1	89.1	88.9	91.2	90.2	88.7		93.3
	売上の停滞・減少	30.8	30.3	32.8	31.3	32.3	33.3	41.0	32.1	47.1	33.3	41.7	09.1	34.9	31.2	34.4	00.7		93.3
	人手不足	10.8		7.8		9.2		4.9		5.9		3.3		6.3		8.2			
	同業者間の競争の激化	23.1		23.4		21.5		18.0		17.6		15.0		7.9		8.2			
	大型店との競争の激化	21.5		15.6		12.3		13.1		10.3		15.0		14.3		19.7			
	輸入製品との競争の激化			-		1.5		-		1.5		1.7		1.6		1.6			
	利幅の縮小	18.5		18.8		20.0		23.0		17.6		15.0		15.9		18.0			
	取扱商品の陳腐化	7.7		3.1						1.5		1.7		1.6		1.6			
	販売商品の不足			4.7		4.6		6.6		2.9		- 1.7		1.0		3.3			
経	販売納入先からの値下げ要請	3.1		1.6		1.5		1.6		2.9		3.3		_		1.6			
営上	仕入先からの値上げ要請	10.8		15.6		16.9		11.5		8.8		15.0		12.7		13.1			
の問	人件費の増加	7.7		6.3		6.2		6.6		13.2		6.7		6.3		8.2			
題点	人件費以外の経費の増加	9.2		6.3		6.2		6.6		2.9		1.7		6.3		6.6			
(%)	取引先の減少	7.7		4.7		6.2		6.6		5.9		8.3		11.1		9.8			
	商圏人口の減少	7.7		6.3		3.1		4.9		4.4		6.7		4.8		4.9			
	商店街の集客力の低下	16.9		15.6		13.8		13.1		8.8		8.3		4.8		6.6			
	店舗の狭小・老朽化	3.1		4.7		4.6		1.6		4.4		3.3		_		_			
	代金回収の悪化	1.5		1.6		1.5		_		-		-		1.6		-			
	地価の高騰	1.5		_		1.5		1.6		1.5		-		3.2		1.6			
	駐車場の確保難	-		-		3.1		-		-		-		_		1.6			
	天候の不順	1.5		-		3.1		-		-		1.7		_		1.6			
	地場産業の衰退	1.5		1.6		1.5		1.6		1.5		1.7		_		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	3.1		3.1		3.1		3.3		1.5		1.7		1.6		1.6			
	問題なし	12.3		14.1		12.3		16.4		16.2		16.7		28.6		21.3			
	品揃えを改善する	27.7		23.4		20.0		24.6		26.5		23.3		19.0		23.0			
	経費を節減する	40.0		31.3		38.5		36.1		39.7		40.0		41.3		34.4			
	宣伝・広報を強化する	20.0		26.6		26.2		26.2		26.5		23.3		15.9		16.4			
	新しい事業を始める	1.5		1.6		3.1		1.6		1.5		_		1.6		-			
	店舗・設備を改装する	3.1		6.3		6.2		3.3		4.4		3.3		7.9		3.3			
重占	仕入先を開拓・選別する	4.6		6.3		4.6		6.6		8.8		11.7		12.7		8.2			
点経常	営業時間を延長する	-		-		-		-		-		-		1.6		1.6			
営施	売れ筋商品を取り扱う	12.3		12.5		9.2		4.9		5.9		8.3		11.1		8.2			
策 (%)	商店街事業を活性化させる	16.9		14.1		10.8		11.5		11.8		8.3		6.3		1.6			
	機械化を推進する	1.5		1.6		1.5		1.6		2.9		_		3.2		3.3			
	人材を確保する	4.6		6.3		12.3		4.9		2.9		1.7		3.2		3.3			
	パート化を図る	3.1		3.1		-		-		-		1.7		_		_			
	教育訓練を強化する	1.5		1.6		4.6		-		1.5		-		_		_			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		_		-		-		-		_		1.6			
	不動産の有効活用を図る	4.6		1.6		3.1		1.6		1.5		3.3		_		1.6			
	その他	-		-		-		-		-		-		_		1.6			
	特になし	21.5		25.0		20.0		32.8		26.5		25.0		27.0		32.8			
	有効回答事業所数	6	5	64	4	65	5	6	1	68	8	60)	63	3	6	1		

_ サービス業_

転記表 No.1

2025年1月~3月期

			200	o. –		o. /=		o. /=									-8176		, ,C, II	
		調査期	202	3#	202	3年	202	3#	202	4年	202	4年	202	4#	202	4#	202	中	対	2025年 4~6月
項	E		4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	前期比	期
	良	い	10.0	5.9	12.5	6.0	13.5	10.9	14.9	7.7	15.4	10.6	8.7	15.7	20.0	8.7	17.0	15.6		19.1
業	普	通	72.0	64.7	77.1	78.0	67.3	78.2	70.2	69.2	71.1	76.6	78.3	68.6	73.3	78.3	66.0	73.3		63.9
	悪	い	18.0	29.4	10.4	16.0	19.2	10.9	14.9	23.1	13.5	12.8	13.0	15.7	6.7	13.0	17.0	11.1		17.0
,_	D	· I	-8.0	-23.5	2.1	-10.0	−5.7	0.0	0.0	-15.4	1.9	-2.2	-4.3	0.0	13.3	-4.3	0.0	4.5		2.1
況	修	正値	−5.2	-22.1	-3.9	-6.0	-9.9	-6.0	3.6	-16.9	7.2	-0.9	-7.8	4.4	5.4	-9.6	2.2	1.4	-3.2	1.1
	傾	向 値	-19.8		-14.8		-10.8		-6.1		-1.7		-1.2		0.4		2.7			
	増	加	12.0	7.8	18.8	10.0	19.2	12.5	19.1	13.5	21.2	14.9	15.2	13.5	26.7	6.5	19.1	13.6		17.4
売	変	らず	66.0	70.6	77.0	72.0	67.3	81.2	70.3	73.0	67.3	72.3	71.8	76.9	64.4	87.0	68.1	75.0		63.0
L	減	少	22.0	21.6	4.2	18.0	13.5	6.3	10.6	13.5	11.5	12.8	13.0	9.6	8.9	6.5	12.8	11.4		19.6
上	D	· I	-10.0	-13.8	14.6	-8.0	5.7	6.2	8.5	0.0	9.7	2.1	2.2	3.9	17.8	0.0	6.3	2.2		-2.2
額	修	正値	-5.8	-12.1	5.3	-1.2	1.6	-0.9	8.8	-4.9	15.5	1.9	−3.5	10.2	11.4	-5.2	6.1	-2.9	-5.3	-2.9
	傾	向 値	-10.5		-7.3		-2.8		1.9		7.2		8.1		8.0		9.3			
	増	加	10.0	5.9	16.7	10.0	13.5	10.4	17.0	5.8	17.3	10.6	13.0	11.5	22.2	6.5	17.0	11.4		15.2
収	変	らず	66.0	68.6	77.0	66.0	73.0	81.3	68.1	78.8	71.2	70.3	69.6	78.9	62.2	80.5	63.9	72.7		60.9
	減	少	24.0	25.5	6.3	24.0	13.5	8.3	14.9	15.4	11.5	19.1	17.4	9.6	15.6	13.0	19.1	15.9		23.9
	D	• I	-14.0	-19.6	10.4	-14.0	0.0	2.1	2.1	-9.6	5.8	-8.5	-4.4	1.9	6.6	-6.5	-2.1	-4.5		-8.7
益	修	正値	-12.6	-19.9	3.5	-8.8	−3.4	-2.5	2.8	-13.2	9.8	-8.3	-8.4	6.5	2.9	-11.0	-2.4	-7.9	-5.3	-8.1
	傾	向 値	-20.1		-15.0		-8.5		-3.1		2.1		2.7		1.7		2.0			
	料	金 価 格	8.0	7.9	10.4	14.0	19.3	12.5	21.3	21.2	17.3	17.0	19.6	7.7	22.2	10.9	23.4	11.3		15.2
	"	修正値	12.4	7.6	7.9	15.7	13.4	9.1	18.7	16.5	22.4	16.7	17.6	10.7	17.0	8.8	19.9	7.5	2.9	13.9
価格	"	傾向値	12.3		11.9		11.9		13.6		15.9		18.2		19.7		20.4			
動	材	料 価 格	30.0	33.4	33.3	30.0	48.1	29.2	43.5	40.4	34.6	39.1	36.9	28.9	40.0	32.6	38.3	27.2		30.4
向		修正值	32.5	30.5	31.1	32.0	41.6	28.0	39.7	36.0	39.0	34.3	36.1	32.6	34.7	32.3	34.7	24.2	0.0	
	"	傾向値	38.1		35.5		35.1		37.2		39.3		40.3		39.8		38.1			
	資	金 繰り	-8.0	-21.6	0.0	-12.0	-11.8	-2.1	-2.1	-5.7	-5.8	-4.2	-4.4	-3.8	-4.4	-6.5	-4.3	-6.8		-6.5
庫・		修正値	-6.2	-17.9	-3.0	-8.9	-15.4	-5.7	-0.2	-10.7	-4.3	-1.7	-7.2	-0.7	-6.7	-9.7	-4.1	-11.0	2.6	-5.4
資金繰り																				
楔り																				
前	売	上額	-4.0		18.7		7.7		8.5		7.7		10.8		20.0		2.1			
年同	収	益	-18.0		4.2		-5.8		-4.3		0.0		-4.4		0.0		-10.6			
期比																				
雇	残	業 時 間	-10.0	-1.9	-10.4	-8.0	-11.6	-2.0	-2.1	-5.8	-7.7	-10.6	-10.9	-7.8	-6.7	-11.4	-17.0	-7.0	_	-15.6
用		手	-18.0				-19.3		-19.2		-26.9				-22.7	-21.0		-23.8		-27.9
1#	借入	をした/借入の予定あり(%)	14.0	12.0	8.3	12.0	19.2	8.3	4.3	13.5	13.5	8.5		13.7	17.8	8.7	12.8	11.4		10.9
	借入	しない/借入の予定なし(%)	86.0	88.0	91.7	88.0	80.8	91.7	95.7	86.5	86.5	91.5	80.4	86.3	82.2	91.3	87.2	88.6		89.1
金	借	入難易度	-2.5		-2.8		0.0		0.0		5.0		2.7		5.7		2.7			
		効回答事業所数	50)	49	9	52	,	4	7	5:	2	40	3	45	5	4	7		
	112			•	7,	-	02	-	7	•	J,	-	71	•	71	•		i		

サービス業

転記表 No.2

2025年1月~3月期

		202	o左	202	2年	202	o左	202	4左	202		202	_						1
	調査期	202	٥4	202	٥4	202	3#	202	44	202	44	202		202	44	202	5 +	対	2025年 4~6月
項	目	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	前期比	期
	現在の設備	-8.0	-8.0	-2.1	-14.0	-9.6	-2.1	-10.7	-7.8	-10.0	-10.8	0.0	-14.0	-6.8	-4.5	-8.9	-4.7		-7.1
	実施した・予定あり	10.2	14.9	25.5	18.4	26.5	23.9	24.4	24.5	26.0	22.2	31.1	26.0	25.0	25.6	21.7	19.0		20.0
設	事業用土地·建物	20.0	28.6	16.7	11.1	7.7	9.1	-	-	23.1	-	14.3	7.7	18.2	-	10.0	12.5		_
備投	機械・設備の新・増設	40.0	71.4	58.3	55.6	46.2	63.6	36.4	75.0	38.5	30.0	35.7	61.5	36.4	45.5	20.0	37.5		33.3
資動	資 機械・設備の更改	60.0	28.6	25.0	33.3	38.5	27.3	54.5	25.0	46.2	50.0	42.9	30.8	27.3	45.5	50.0	25.0		22.2
向(%)	容 事務機器	60.0	14.3	33.3	44.4	38.5	36.4	36.4	25.0	38.5	40.0	35.7	30.8	27.3	36.4	40.0	25.0		33.3
	車両	40.0	28.6	41.7	44.4	53.8	45.5	45.5	50.0	38.5	50.0	42.9	38.5	36.4	54.5	40.0	50.0		44.4
	その他	-	-	-	-	-	-	9.1	-	-	20.0	-	7.7	-	-	-	-		_
	実施しない・予定なし	89.8	85.1	74.5	81.6	73.5	76.1	75.6	75.5	74.0	77.8	68.9	74.0	75.0	74.4	78.3	81.0		80.0
	売上の停滞・減少	44.0		38.8		40.4		31.9		34.6		28.3		20.0		19.1			
	人手不足	24.0		20.4		25.0		23.4		28.8		23.9		20.0		21.3			
	同業者間の競争の激化	34.0		30.6		25.0		23.4		23.1		21.7		8.9		12.8			
	大企業との競争の激化	6.0		6.1		5.8		4.3		7.7		4.3		4.4		2.1			
	合理化の不足	2.0		4.1		5.8		2.1		-		2.2		2.2		-			
	利幅の縮小	20.0		16.3		17.3		21.3		13.5		21.7		15.6		12.8			
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-			
		22.0		22.4		38.5		34.0		26.9		30.4		33.3		36.2			
経常	料金の値下げ要請	4.0		-		1.9		4.3		1.9		2.2		_		2.1			
営上の	人件費の増加	8.0		14.3		9.6		10.6		13.5		17.4		4.4		12.8			
問問	人件費以外の経費の増加	4.0		2.0		3.8		4.3		1.9		4.3		4.4		_			
題点	技術力の不足	2.0		2.0		1.9		_		3.8		-		_		_			
(%)	取引先の減少	4.0		2.0		5.8		4.3		3.8		2.2		-		2.1			
	商圏人口の減少	2.0		2.0		3.8		4.3		1.9		4.3		2.2		_			
	地価の高騰	_		_		_		_		-		-		_		_			
	駐車場の確保難	2.0		2.0		1.9		2.1		5.8		2.2		2.2		2.1			
	店舗・設備の狭小・老朽化	_		_		-		_		5.8		2.2		4.4		_			
	代金回収の悪化	-		_		3.8		2.1		_		_		_		_			
	天候の不順	2.0		2.0		1.9		_		-		-		_		_			
	地場産業の衰退	_		_		_		2.1		-		-		-		_			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		_		_		-		-		_		_			
	その他	4.0		4.1		1.9		4.3		-		2.2		4.4		2.1			
	問題なし	10.0		10.2		7.7		10.6		13.5		13.0		35.6		36.2			
	販路を広げる	28.0		24.5		42.3		31.9		32.7		39.1		28.9		29.8			
	経費を節減する	48.0		44.9		42.3		36.2		34.6		30.4		26.7		23.4			
	宣伝・広告を強化する	24.0		24.5		23.1		25.5		23.1		21.7		15.6		19.1			
	新しい事業を始める	-		2.0		5.8		2.1		5.8		4.3		2.2		2.1			
	店舗・設備を改装する	-		-		_		2.1		-		-		2.2		2.1			
重	提携先を見つける	6.0		10.2		9.6		8.5		5.8		6.5		6.7		6.4			
点経	技術力を強化する	12.0		12.2		9.6		10.6		11.5		10.9		6.7		6.4			
営施	機械化を推進する	2.0		4.1		1.9		2.1		1.9		2.2		2.2		2.1			
策 (%)	人材を確保する	20.0		24.5		23.1		21.3		25.0		21.7		20.0		19.1			
(10)	パート化を図る	-		-		-		-		1.9		-		2.2		-			
	教育訓練を強化する	16.0		10.2		9.6		10.6		13.5		4.3		4.4		6.4			
	労働条件を改善する	4.0		6.1		15.4		10.6		9.6		10.9		4.4		4.3			
	不動産の有効活用を図る	4.0		2.0		3.8		2.1		-		-		2.2		2.1			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	特になし	18.0		16.3		7.7		14.9		11.5		17.4		33.3		38.3			
	 有効回答事業所数	50)	49	9	52	2	4	,	52	2	4(ĥ	4	5	4	7		
	ロが口口す不川奴	50	,	43	,	J	_	+	'	J2		4	J.	4.	,	+			<u> </u>

				1															アモ川	
		調査期	202	3年	202	3年	202	3年	202	4年	202	4年	202	44	202	4牛	202	5年	対	2025年 4~6月
項	E	<u> </u>	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	前期比	期
	良	い	12.2	9.1	18.6	17.4	23.4	9.8	20.9	14.9	16.3	11.9	21.7	12.5	24.4	16.3	19.5	17.8		17.9
業	普	通	61.3	61.4	58.1	58.7	53.2	70.7	60.5	63.8	58.1	66.7	60.9	72.5	55.6	62.8	58.5	71.1		66.7
	悪	い	26.5	29.5	23.3	23.9	23.4	19.5	18.6	21.3	25.6	21.4	17.4	15.0	20.0	20.9	22.0	11.1		15.4
į	D	• I	-14.3	-20.4	-4.7	-6.5	0.0	-9.7	2.3	-6.4	-9.3	-9.5	4.3	-2.5	4.4	-4.6	-2.5	6.7		2.5
況	修	正値	-5.9	-17.6	-8.0	-1.9	-3.0	-8.0	4.0	-9.2	1.2	-7.7	0.2	0.9	-1.7	-3.9	-2.9	0.7	-1.2	1.8
	傾	向 値	-22.0		-16.6		-12.2		-7.3		-3.6		-1.8		-0.1		-0.2			
	増	加	22.0	6.8	23.3	14.3	19.1	7.0	18.6	17.0	23.3	16.3	23.9	19.0	20.0	17.4	14.6	17.8		12.2
売	変	らず	52.0	56.8	51.1	57.1	57.5	72.1	55.8	61.7	53.4	65.1	58.7	66.7	60.0	60.9	56.1	68.9		70.7
上	減	少	26.0	36.4	25.6	28.6	23.4	20.9	25.6	21.3	23.3	18.6	17.4	14.3	20.0	21.7	29.3	13.3		17.1
	D	• I	-4.0	-29.6	-2.3	-14.3	-4.3	-13.9	-7.0	-4.3	0.0	-2.3	6.5	4.7	0.0	-4.3	-14.7	4.5		-4.9
額	修	正値	8.0	-24.7	−3.2	-8.6	-10.0	-12.0	-3.8	-10.6	10.6	-1.7	3.6	8.7	-6.3	-3.3	-10.8	-2.7	-4.5	-4.6
	傾	向 値	-19.3		-13.1		-9.6		-6.4		-3.9		-2.3		-0.7		-1.1			
	増	加	16.0	9.1	25.6	14.3	14.9	14.0	14.0	17.0	20.9	18.6	21.7	16.7	17.8	15.2	17.1	17.8		17.1
受	変	らず	58.0	59.1	60.4	61.2	66.0	69.7	67.4	63.9	55.8	67.4	65.3	69.0	66.6	69.6	65.8	66.6		65.8
注	減	少	26.0	31.8	14.0	24.5	19.1	16.3	18.6	19.1	23.3	14.0	13.0	14.3	15.6	15.2	17.1	15.6		17.1
	D	· I	-10.0	-22.7	11.6	-10.2	-4.2	-2.3	-4.6	-2.1	-2.4	4.6	8.7	2.4	2.2	0.0	0.0	2.2		0.0
残	修	正値	1.9	-19.8	9.2	-3.8	−8.1	-3.4	-4.4	-5.4	11.0	2.5	2.2	8.6	-2.4	-2.8	-0.8	-1.4	1.6	-2.4
	傾	向 値	-19.7		-12.1		-6.3		-2.9		-0.9		-0.3		0.2		1.6			
	増	加	20.0	13.6	32.6	14.3	21.7	14.0	23.3	19.6	20.9	23.3	19.6	19.0	20.0	15.2	14.6	20.0		14.6
施	変	らず	52.0	56.9	53.4	57.1	58.7	69.7	62.7	63.0	60.5	60.4	63.0	66.7	62.2	67.4	65.9	68.9		70.8
ェ	減	少	28.0	29.5	14.0	28.6	19.6	16.3	14.0	17.4	18.6	16.3	17.4	14.3	17.8	17.4	19.5	11.1		14.6
	D	- I	-8.0	-15.9	18.6	-14.3	2.1	-2.3	9.3	2.2	2.3	7.0	2.2	4.7	2.2	-2.2	-4.9	8.9		0.0
高	修	正値	5.3	-12.0	13.2	-8.1	−4.0	-2.8	9.4	-2.9	18.7	5.3	-2.7	11.6	-3.2	-3.3	−6.9	2.6	-3.7	-2.2
	傾	向 値	-15.7		-8.8		-2.5		2.6		6.8		6.0		4.0		2.2			
	増	加	10.0	2.3	18.6	12.2	10.6	4.7	14.0	12.8	16.3	7.0	17.4	9.5	17.8	17.4	17.1	13.3		17.1
収	変	らず	58.0	56.8	48.8	55.1	55.4	65.1	62.7	63.8	51.1	67.4	58.7	66.7	62.2	60.9	58.5	75.6		63.4
	減	少	32.0	40.9	32.6	32.7	34.0	30.2	23.3	23.4	32.6	25.6	23.9	23.8	20.0	21.7	24.4	11.1		19.5
	D	· I	-22.0	-38.6	-14.0	-20.5	-23.4	-25.5	-9.3	-10.6	-16.3	-18.6	-6.5	-14.3	-2.2	-4.3	-7.3	2.2		-2.4
益	修	正値	-13.9	-33.8	-14.8	-17.5	-25.7	-23.7	-6.2	-14.2	-6.2	-15.2	-11.0	-11.6	-6.8	-5.5	-7.7	-3.9	-0.9	-1.3
	傾	向 値	-29.1		-24.9		-23.6		-20.6		-16.5		-14.8		-11.2		-8.3			
	請	負 価 格	4.0	-4.6	16.3	6.3	8.7	9.3	11.6	6.5	14.3	11.6	19.6	15.0	6.7	6.5	2.5	6.7		4.9
価	"	修正値	8.8	-5.3	10.6	8.5	8.1	7.8	9.5	4.8	18.8	8.8	13.0	17.2	7.7	6.0	2.6	5.5	-5.1	2.9
格		傾向値	0.2		3.0		4.8		8.1		11.4		13.1		13.3		11.9			
動向	材	料 価 格	62.5	64.2	66.7	51.1	69.5	57.1	61.9	60.8	61.9	57.1	45.7	53.7	48.9	47.8	48.9	44.5		46.4
	"	修正値	62.0	60.0	65.9	51.6	63.6	55.1	58.9	55.4	62.4	54.0	47.8	55.1	44.0	47.4	45.8	41.1	1.8	44.4
		傾向値	66.4		66.7		67.2		66.3		65.1		62.4		57.2		53.0			
在庫		庫数量	-4.1	-7.4		-4.2	-8.9		-2.4	-8.9	-4.7	0.0	4.3	-9.8	2.3	2.2	0.0	0.0		-2.5
净. 資		修正値	−2.7	-7.1	-12.3	-3.7	-8.9	-10.8	-2.0	-9.1	−3.5	-0.9	2.0	-8.4	1.6	1.7	− 0.3	-1.0	-1.9	−3.5
金繰り		金繰り	-12.0	-27.3	-11.6	-10.2	-10.6	-7.0	-7.0	-10.6	-14.0	-4.6	6.5	-14.3	-6.7	-4.4	2.5	-6.7		-2.4
Ŋ	"	修正値	-11.0	-24.4	-10.7	-9.9	-13.9	-6.3	-3.7	-13.0	-11.5	-2.4	4.3	-13.1	-9.3	-4.9	4.2	-8.5	13.5	-3.0
前年	売	上額	-10.0		2.3		4.3		14.0		7.0		2.1		8.9		-2.4			
同期	収	益	-34.0		-20.9		-10.6		-4.6		-2.4		-4.3		0.0		-4.9			
比																				
/庄	残	業時間	-8.2	-15.9	4.6	-8.3	8.5	-2.4	-2.3	0.0	-18.6			-16.3	-11.2	-2.2	-9.7	-8.9		-9.8
用	人	手	-28.0	-27.2	-27.9	-36.8	-36.2	-26.2	-34.9	-42.6	-39.5	-28.6	-28.3	-41.9	-24.5	-28.3	-31.7	-20.0		-31.7
借	借入	をした/借入の予定あり(%)	30.0	15.9	18.6	4.1	19.1	9.3	23.3	6.4	23.8	7.1	13.0	11.9	22.2	17.4	17.1	15.6		10.0
	借入	しない/借入の予定なし(%)	70.0	84.1	81.4	95.9	80.9	90.7	76.7	93.6	76.2	92.9	87.0	88.1	77.8	82.6	82.9	84.4		90.0
亚	借	入難易度	-9.1		-18.9		-11.6		-14.2		-16.2		-17.5		-7.9		-8.1			
	有效	効回答事業所数	50	o	43	3	47	7	43	3	43	3	4	7	45	5	4	1		
<u> </u>																				l

2025年1月~3月期

	調査期	202	3年	202	3年	202	3年	202	4年	202	4年	202	4年	202	4年	202	5年	対	2025年
西		4月~	6月期	7月~9	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	前期比	4~6月 期
項	現在の設備	-6.2	-7.0	-11.9	-8.3	-12.8	-9.5	-4.7	-10.6	-4.7	-7.1	2.1	-7.1	-2.3	0.0	0.0	0.0		0.0
	実施した・予定あり	25.0	20.9	23.8	13.3	25.5	26.2	25.6	25.5	31.0	26.2	28.3	29.3	31.1	32.6	31.7	28.9		27.5
設	事業用土地·建物	25.0	11.1	20.0	33.3	25.0	18.2	27.3	8.3	30.8	18.2	30.8	25.0	21.4	26.7	7.7	38.5		9.1
備投	機械・設備の新・増設	33.3	33.3	30.0	33.3	33.3	36.4	45.5	50.0	46.2	36.4	38.5	50.0	42.9	40.0	38.5	38.5		54.5
資動	没 資機械・設備の更改	33.3	44.4	30.0	33.3	25.0	27.3	27.3	25.0	38.5	27.3	53.8	33.3	14.3	33.3	15.4	30.8		27.3
向 (%)	容 事務機器	50.0	-	20.0	50.0	25.0	18.2	27.3	33.3	15.4	27.3	15.4	16.7	21.4	20.0	46.2	7.7		36.4
	車両	41.7	55.6	50.0	66.7	58.3	54.5	54.5	58.3	30.8	36.4	38.5	33.3	50.0	33.3	46.2	53.8		45.5
	その他	-	-	-	_	-	-	-	-	_	-	-	_	-	-	_	-		-
	実施しない・予定なし	75.0	79.1	76.2	86.7	74.5	73.8	74.4	74.5	69.0	73.8	71.7	70.7	68.9	67.4	68.3	71.1		72.5
	売上の停滞・減少	32.0		25.6		29.8		20.9		30.2		27.7		26.7		24.4			
	人手不足	42.0		41.9		38.3		44.2		44.2		25.5		37.8		29.3			
	大手企業との競争の激化	8.0		4.7		6.4		7.0		4.7		6.4		4.4		4.9			
	同業者間の競争の激化	24.0		23.3		31.9		27.9		25.6		21.3		17.8		19.5			
	親企業による選別の強化	2.0		_		2.1		7.0		_		-		2.2		-			
	合理化の不足	2.0		-		2.1		2.3		-		4.3		2.2		2.4			
	利幅の縮小	14.0		18.6		19.1		20.9		20.9		19.1		20.0		19.5			
477	材料価格の上昇 下請の確保難	54.0 12.0		58.1 11.6		61.7 17.0		46.5 11.6		55.8 11.6		44.7 17.0		42.2 15.6		39.0 9.8			
営	駐車場・資材置場の確保難	12.0		11.0		17.0		11.0		2.3		2.1		2.2		4.9			
の問	人件費の増加	10.0		14.0		14.9		9.3		7.0		12.8		11.1		17.1			
題点	人件費以外の経費の増加	8.0		4.7		4.3		4.7		2.3		4.3		2.2		2.4			
(%)	技術力の不足	4.0		-		-		2.3		2.3		4.3		8.9		2.4			
	代金回収の悪化	-		_		_		_		2.3		2.1				2.4			
	天候の不順	-		2.3		_		2.3		2.3		2.1		4.4		2.4			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		2.2		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	2.0		-		2.1		2.3		-		-		-		2.4			
	その他	-				_		2.3				-		2.2		2.4			
\vdash	問題なし	4.0		7.0		-		9.3		4.7		12.8		13.3		12.2			
	販路を広げる	24.0		18.6		36.2		41.9		46.5		40.4		40.0		31.7			
	経費を節減する 情報力を強化する	46.0 22.0		53.5 20.9		42.6		53.5 32.6		53.5 20.9		40.4 31.9		46.7 20.0		46.3 17.1			
	情報力を強化する 新しい工法を導入する	8.0		7.0		21.3 6.4		7.0		20.9		6.4		6.7		2.4			
	新しい事業を始める	2.0				2.1		7.0				2.1		-		-			
	技術力を高める	24.0		34.9		31.9		32.6		30.2		27.7		35.6		22.0			
点	人材を確保する	34.0		27.9		34.0		37.2		39.5		31.9		37.8		34.1			
学	パート化を図る	-		-		2.1		-		_		_		_		2.4			
笙	教育訓練を強化する	10.0		7.0		8.5		-		-		8.5		4.4		2.4			
	労働条件を改善する	10.0		7.0		14.9		4.7		11.6		6.4		4.4		7.3			
	不動産の有効活用を図る	6.0		7.0		4.3		2.3		4.7		2.1		4.4		4.9			
	その他	-		-		-		-		-		-				-			
	特になし	10.0		9.3		8.5		9.3		7.0		10.6		15.6		19.5			
	有効回答事業所数	50)	43	3	47	7	43	3	43	3	4	7	4	5	4	1		

<u> 不動産業</u>

2025年1月~3月期

		000	o./=	000	0Æ	000	оÆ	000	4/=	000	-	_	-			こおける	_) /C/ II	
_	調査期	202		202		202		202		202	-		4年	202		202		対	2025年
項	目	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~3	3月期	前期比	期
	良い	-	8.7	-	4.3	13.6	5.3	14.3	4.5	17.4	9.5	21.7	13.6	9.1	13.0	8.7	13.6		17.4
業	普 通	82.6	65.2	90.0	74.0	77.3	73.6	66.7	81.9	69.6	85.7	69.6	77.3	81.8	78.3	78.3	77.3		73.9
	悪い	17.4	26.1	10.0	21.7	9.1	21.1	19.0	13.6	13.0	4.8	8.7	9.1	9.1	8.7	13.0	9.1		8.7
況	D · I	-17.4	-17.4	-10.0	-17.4	4.5	-15.8	-4.7	-9.1	4.4	4.7	13.0	4.5	0.0	4.3	-4.3	4.5		8.7
,,,,		-14.8	-14.9	-10.9	-11.4	5.3	-15.5	-3.2	-12.8	6.4	2.5	8.9	9.7	0.5	2.4	-1.5	2.9	-2.0	5.5
	傾向値	-18.0		-18.5		-14.6		-9.0		-4.2		1.4		3.7		3.2			
	増 加	-	4.3	5.0	4.3	13.6	5.0	14.3	4.5	17.4	19.0	17.4	8.7	18.2	17.4	13.0	22.7		17.4
売	変らず	73.9	65.3	75.0	65.3	72.8	70.0	66.7	63.7	73.9	66.7	69.6	82.6	68.2	65.2	65.3	68.2		69.6
上	減少	26.1	30.4	20.0	30.4	13.6	25.0	19.0	31.8	8.7	14.3	13.0	8.7	13.6	17.4	21.7	9.1		13.0
額	D • I	-26.1	-26.1	-15.0	-26.1	0.0	-20.0	-4.7	-27.3	8.7	4.7	4.4	0.0	4.6	0.0	-8.7	13.6	7.0	4.4
	修正值	-23.7	-25.3	-14.6	-23.8	0.7	-15.5	-2.4	-27.4	6.9	-0.8	3.7	-1.3	3.0	5.4	-4.8	12.1	-7.8	0.2
	傾向値	-12.8		-15.6	0.7	-15.7		-13.6	0.1	-7.1	400	-0.3	0.7	2.7	4.0	2.8	0.1		0.7
	増 加	4.3	-	5.0	8.7	18.2	5.0	14.3	9.1	13.0	19.0		8.7	4.5	4.3	4.3	9.1		8.7
収	変らず	69.6	69.6	65.0	65.2	68.2	70.0	61.9	63.6	74.0	66.7	69.6	73.9	81.9	74.0	69.6	81.8		78.3
	減 少	26.1	30.4	30.0	26.1	13.6	25.0	23.8	27.3	13.0	14.3	21.7	17.4	13.6	21.7	26.1	9.1		13.0
益	D · I 修 正 値	-21.8	-30.4	-25.0	-17.4	4.6	-20.0	-9.5	-18.2	0.0	4.7	-13.0	-8.7	-9.1	-17.4	-21.8	0.0	0.1	-4.3
		-19.0	-29.4	-26.0	-14.1	4.8	-15.7	-4.7	-20.4	0.5	-0.2	-13.1	-6.7	-10.2	-10.8	-16.3	-3.3	-6.1	-9.2
	傾向値	-13.8		-18.0		-18.3		-14.5		-10.2		-6.0		-6.2		-9.4			
	販 売 価 格	13.7	0.0	15.0	13.7	9.1	15.0	14.3	4.5	26.1	9.5	17.4	26.1	13.7	13.1	21.8	13.7		17.4
	"修正值	14.5	-6.6	23.8	17.6	7.5	22.6	9.3	1.4	24.0	3.5	24.6	25.3	12.1	18.8	16.2	10.5	4.1	12.3
価格	" 傾向值	8.8	0.0	10.3	17.0	12.2	22.0	12.3		14.6	0.0	16.4	20.0	17.3	10.0	18.8	10.0	1.1	12.0
格動	仕入価格	33.4	38.1	21.0	33.4		15.8		25.0		26.3		28.6		31.8		35.0		14.2
向	"修正值	36.3	34.5	29.0	33.9	23.2	23.1	20.1	20.8	37.3	21.9	38.4	28.1	32.0	37.7	18.9	29.6		12.4
	" 傾向値	37.3		35.5		33.6		29.1		27.0		29.0		31.6		32.5			
在	在庫数量	9.1	-9.1	-5.2	4.5	-4.7	-5.2	_	-14.2	4.6	0.0		4.6	9.5	4.6	0.0	9.5		0.0
庫・	"修正值	3.2	-8.4	-5.0	2.5	-2.2	-7.5	7.5		-1.3	0.9		0.8	11.2	2.0	2.5	11.5	-8.7	2.5
資金	資金繰り	-13.1	-21.8	-10.0		-4.5	-5.0	-9.5			-9.5			-4.5	-8.7	-9.1	-4.5		4.3
金繰り	"修正值	-8.4	-20.8	-10.4	-17.1	-6.6	-5.1	-6.8		-7.9	-7.5		-8.1	-8.2	-9.7	-7.8	-6.6	0.4	5.0
前	売 上 額	-13.0		-20.0		0.0		-9.5		-8.7		4.4		4.5		-4.3			
前年同期	収 益	-21.8		-30.0		4.5		-9.5		-17.4		-13.1		-4.5		-21.8			
期比																			
雇	残 業 時 間	4.3	-13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	4.5		4.3
角	人手	-8.7	-4.4	-10.0	-4.3	-4.5	-10.5	0.0	-4.5	-4.3	0.0	-8.7	-8.7	-9.1	-8.7	-4.3	-9.1		-4.3
#	借入をした/借入の予定あり(%)	21.7	22.7	20.0	36.4	22.7	22.2	33.3	19.0	36.4	25.0	22.7	42.9	23.8	14.3	22.7	23.8		31.8
	借入しない/借入の予定なし(%)	78.3	77.3	80.0	63.6	77.3	77.8	66.7	81.0	63.6	75.0	77.3	57.1	76.2	85.7	77.3	76.2		68.2
金	借入難易度	-11.1		-5.8		-11.1		-5.3		-4.7		-9.1		-5.0		-9.1			
	有効回答事業所数	23	3	20)	22	2	2	1	23	3	2:	3	2:	2	23	3		
			-		-		_		-	`	-	<u> </u>	-		_				

2025年1月~3月期

					1								の右側			1	_	. , /L/II	
	調査期	202	3年	202	3年	202	3年	202	4年	202	4年	202	4年	202	4年	202	5年	対	2025年 4~6月
項	目	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	前期比	期
-																			
	ましの原準 は小	17.4		00.0		10.0		00.0		20.4		00.1		10.0		00.1			
-	売上の停滞・減少	17.4		20.0		18.2		23.8		30.4		26.1		18.2		26.1			
F	人手不足	8.7		15.0		9.1		4.8		4.3		4.3		9.1		4.3			
F	大手企業との競争の激化	26.1		15.0		22.7		23.8		30.4		26.1		13.6		17.4			
F	同業者間の競争の激化	21.7		20.0		22.7		14.3		17.4		26.1		13.6		21.7			
F	利幅の縮小	13.0		20.0		13.6		14.3		13.0		4.3		4.5		17.4			
F	商品物件の不足	13.0		5.0		18.2		9.5		13.0		13.0		18.2		13.0			
	商品物件の高騰	30.4		20.0		22.7		28.6		26.1		30.4		18.2		26.1			
4 2 -	人件費の増加	8.7		5.0		4.5		4.8		4.3		4.3		4.5		4.3			
客上	人件費以外の経費の増加	4.3		-		-		-		_		-		9.1		-			
のト	代金回収の悪化	4.3		5.0		-		4.8		4.3		8.7		4.5		4.3			
問題																			
点 (%)																			
-																			
	その他	_		-		4.5		_		4.3		-		_		4.3			
	問題なし	26.1		35.0		40.9		38.1		34.8		30.4		40.9		39.1			
-	販路を広げる	30.4		25.0		18.2		23.8		26.1		21.7		18.2		26.1			
H	経費を節減する	26.1		25.0		22.7		9.5		17.4		8.7		27.3		21.7			
F	宣伝・広告を強化する	26.1		25.0		27.3		28.6		26.1		21.7		22.7		26.1			
H	情報力を強化する	34.8		20.0		36.4		38.1		34.8		30.4		27.3		34.8			
H	新しい事業を始める	4.3		15.0		13.6		9.5		17.4		21.7		13.6		8.7			
H	提携先を見つける	8.7		5.0		9.1		4.8		8.7		13.0		4.5		13.0			
占	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		4.5		-			
一	人材を確保する	4.3		5.0		4.5		4.8		_		-		9.1		4.3			
策	パート化を図る	5		-		-		-		_		_		-		-			
(/0)	教育訓練を強化する	4.3		5.0		_		_		4.3		4.3		_		8.7			
H	労働条件を改善する	8.7		5.0		_		4.8		5				_		-			
H	不動産の有効活用を図る	8.7		5.0		13.6		9.5		_		8.7		4.5		13.0			
		0.7		0.0		. 0.0		0.0				0.7		7.0		70.0			
-																			
-																			
	その他					_		4.8				_		_					
 	特になし	217		25.0		27.2				240		24.0		26.4		20.4			
		21.7		25.0		27.3		28.6		34.8		34.8		36.4		30.4			
	有効回答事業所数	23	3	20)	22	2	2	1	23	3	2	3	2:	2	2	3		

江戸川区 産業経済部 経営支援課 調査計画係

TEL:03-5662-9014 (直通)

表紙の写真:行船公園(平成庭園・源心庵)

出典:江戸川画像文庫(<u>https://photo.city.edogawa.tokyo.jp/pages/home.php</u>)より